

2003年度(社)武生青年会議所
9月度定例理事会議次第

日時 2003年 9月16日(火)
19:00~
場所 武生商工会館

1. 開会
 2. JCIクリード唱和 ()
 3. JCI宣言朗読並びに綱領唱和 ()
 4. 出席者並びに資料の確認 (事務局長)
 5. 議事録作成人・署名人の指名 ()()
 6. 理事長挨拶
 7. 議長指名
 8. 出席者数の確認 理事出席者数 名(理事総数 25名) (事務局長)
委任状 通 議決件数 個(有効定足数 13名)
 9. 決算審議事項
 - (1) 5月度例会アワー(安養寺 mission)の件 (開発室)
 - (2) 「ちびっ子キャンポリー」プロローグ~みんなで畑を耕そう。そして夏に収穫祭だ!~の件 (青少年委員会)
 - (3) 共育体験 ~意識の芽生えまつり~の件 (共育委員会)
 - (4) 6月度例会アワー「ブロックコンファレンス2003(ブロック会員大会)」懇親会の件 (会員大会支援委員会)
 - (5) 7月度例会アワー「シニアと語る会」の件 (総務室)
 - (6) その他
 10. 審議事項
 - (1) 6月度定例理事会 議事録の件 (専務理事)
 - (2) 10月度例会アワー ~一生に一度のお祭りだ! 全国大会福井大会 終宴~の件 (2003特別会議)
 - (3) 10月度例会日程及び開催場所変更の件 (専務理事)
 - (4) 『家族で過ごそう家庭の日 家族交流会 in ラポーゼ河和田』 (会員大会支援委員会)
 - (5) 11月度例会アワー 卒業生を送る会 (開発室)
 - (6) 11月度例会日程及び開催場所変更の件 (専務理事)
 - (7) 休会者の件 (総務委員会)
 - (8) その他
 11. 協議事項
 - (1) 12月例会アワー 会員褒賞事業の件 (総務室)
 - (2) その他
 12. 報告事項
 - (1) 9月度例会出席率の件 (総務委員会)
 - (2) 委員会報告書の件 (事務局長)
 - (3) その他
 13. 監事講評
 14. 閉会
- 次回開催日 10月度常任理事会 10月10日(金) 19:30~ 場所 未定
10月度定例理事会 10月16日(木) 19:00~ 場所 武生商工会館
- 資料締切り 2003年 10月 5日(火)

2003年度(社)武生青年会議所スローガン

とき おもい
混沌の時代 真摯な魂と熱き志でつくる 明るい豊かな社会

2003年度 社団法人武生青年会議所
事業報告書(案)

2003年 9月16日

9月度定例理事会御中
決算審議

(担当副理事長) 田中孝明 印
議案上程者(担当室名) 開発室 (担当室長氏名) 明城昌直 印
(委員会名) 委員会 (委員長名) 印

1. [事業名] 5月度例会アワー (安養寺 mission)
2. [事業目的] J Cメンバーが安養寺の地において、「奉仕」を行う事で、地域の人々と子供達が、快適にふれあい、共育を実践する場づくりの、「縁の下の力持ち的役割」となる事を目的とする。
3. [事業内容]
 - ・ 安養寺周辺の清掃
 - ・ 共育体験の舞台となる畑の下地づくり(ちびキャン farm)
 - ・ 「安養寺森づくりキャンプ村」看板設置
4. [実施日時] 2003年 5月 18日(日) 8:30~10:30
5. [実施場所・会場] 安養寺森づくりキャンプ村とその周辺
6. [外部協力者・協力種別] 安養寺町の方々
7. [参加動員数]

動員数	(外部)	1名	原 たくみ 氏
	(内部)	89名	合計 90名

動員の成果
8. [礼状発送]

直接会ってお礼をしました。
9. [開催目的の実現と成果]

安養寺町広域に渡り清掃作業を行ったことは安養寺町の方たちの目にも留まり、お礼の言葉もいただいています。
また、ちびキャン Farm は地域の方々や子供達、J Cメンバーが集える場となり、共育体験をするには絶好の場となったと思います。
10. [運営上の問題]

清掃作業が終了予定時間より早く終わってしまったように感じます。清掃エリアを作るときにもっと広域に計画すべきであったと思います。また、今年は一泊のキャンプを5月に行わないのでキャンプ村の清掃は行いませんでしたが、子供達が集合するキャンプファイヤーサイトだけでも草刈をすればよかったと反省しています。
11. [次年度への引継事項]

今回はキャンプ村内の補修はしなかったので補修作業を取り入れていただきたいと思います。
また、例年、奉仕作業は5月に行われていますが、キャンプ村の雑草の状態なども考えて計画されると良いかと思います。
12. [室長所見]

本年は青少年育成・共育体験事業を長期間行うということで、ちびキャン Farm の作成を実施しました。計画の段階で安養寺町の多くの方々に相談し打ち合わせを行いました。安養寺の人たちの前向きな姿勢、熱い想いに感動・感謝するばかりです。これからも武生J Cが安養寺森づくりキャンプ村を舞台に事業を展開してゆくときは、きっと必ず安養寺の人たちの協力を得られると確信しています。
13. [その他(添付資料の種類)]

事業収支決算（案）

9月度決算審議

室・委員会名： 開発室

事業名： 5月度例会アワー

収入の部

項 目	予算額	決算額	差額	フリック	備 考
事業費繰入収入	¥79,000	¥79,000	¥0		
登録料収入			¥0		
預り金収入			¥0		
収入合計	¥79,000	¥79,000	¥0		

支出の部

項 目	予算額	決算額	差額	フリック	備 考
会場設営費	¥62,500	¥64,133	¥1,633		
本部団関係費			¥0		
講師関係費			¥0		
資料作成費	¥100	¥100	¥0		
広報費	¥1,500	¥1,317	¥-183		
報告書作成費			¥0		
懇親会費			¥0		
旅費交通費			¥0		
企画・演出費			¥0		
参加記念品費			¥0		
保険料	¥9,114	¥9,310	¥196		
通信印刷費			¥0		
雑費	¥3,500	¥3,670	¥170		
預り金支出			¥0		
予備費（3%以内）	¥2,286		¥-2,286		
			¥0		
			¥0		
支出合計	¥79,000	¥78,530	¥-470		

余剰金処理方法	¥470	を本会計に戻す
---------	------	---------

以上相違ありません 財政局長 大島 建司 印

【備考】

支出明細書・差異理由書 (案)

9月度決算審議

室・委員会名：

開発室

事業名：

5月度例会アワー

勘定科目名	予算額	決算額			差額	領収書 番号	内 容	差 異 理 由
		単価(税込)	数量	金 額				
<会場設営費>								
会場費	¥10,000	¥10,000	1	¥10,000	¥0	1	会場使用のお礼	
設営費	¥40,000	¥18,278	1	¥18,278		2	備品	
		¥24,064	1	¥24,064	¥2,342	3~8	苗代	
設営費	¥3,200	¥3,286	1	¥3,286	¥86	9	看板	
飲食費	¥9,300	¥2,126	4	¥8,505	¥-795	10	飲料水	
<資料作成費>								
資料費	¥100	¥10	10	¥100	¥0		委員会配布資料	
<報告書作成費>								
作成費	¥1,500	¥1,317	1	¥1,317	¥-183	11	写真代	
<保険料>								
保険料	¥9,114	¥98	95	¥9,310	¥196	12		
雑費	¥500	¥520	1	¥520	¥20	13	ゴミ袋	
雑費	¥3,000	¥3,150	1	¥3,150	¥150	14	ゴミ処理費	
予備費	¥2,286			¥0	¥-2,286			
支出合計	¥79,000			¥78,530	¥-470			

【備考】

2003年度 社団法人武生青年会議所
事業報告書(案)

2003年9月16日

9月度定例理事会御中
決算審議

(担当副理事長) 田中 孝明 印
議案上程者(担当室名) 開発室 (担当室長氏名) 明城 昌直 印
(委員会名) 青少年委員会 (委員長名) 鎌谷 孝之 印

- 1.[事業名] 「ちびっ子キャンポリー」プロローグ～みんなで畑を耕そう。そして夏に収穫祭だ！～
- 2.[事業目的] 自然の中での共同作業を行うことによって、子供達の豊かな感性と旺盛な自立心を開花させ、自然の恵みへの感謝の「心」を育み、情操教育の一環とすることを目的とする。
- 3.[事業内容] 武生市の子供達自らが5月に、作物を畑に植え、8月末に収穫し、それをキャンプ本番で食する。またその間、作物の成長過程を観察する。
- 4.[実施日時] 2003年 5月18日(日)から8月22日迄
- 5.[実施場所・会場] 安養寺町(安養寺森づくりキャンプ村、ちびキャンfarm)
- 6.[外部協力者・協力種別]
各学校関係者 武生市各教育委員会(武生・今庄・南条・今立)
FBC福井放送 福井テレビ 福井新聞 丹南CATV アサヒ飲料
- 7.[参加動員数]
動員数 (外部) 42名(子供たちおよび看護師1名)
(内部) 69名 合計 111名
畑観察動員数 (外部) 11名(子供たちとその親)
(内部) 76名
注意:畑観察動員数は6月8日・22日、7月6日・27日の延べ人数です。
動員の成果 学校(校長)を通して動員を試みましたが、なかなか周知徹底せず、子供たちには伝わっていませんでした。最終的にはJC関係の子供たちも動員し、目標人数に達しました。
- 8.[礼状発送] 無し
- 9.[開催目的の実現と成果]
「豊かな感性」「旺盛な自立心」そして「情操心」を、芽生えさせることができました。
「プロローグ」であるために、そういう気持ちの「芽生え」が主たる目的でありました。子供たちの感想文は、畑を耕したこと(慣れなかった・難しかった・しんどかった)
食事をしたこと(美味しかった・美味しくなかった)
初めての子と話をしたこと(楽しかった)
メンバーや地域の先生(大人たち)と接したこと(面白い先生だった)等々
本当に赤裸々に、克明に書かれております。このさまざまな感情が、つまり「情操心」であると確信しております。
- 10.[運営上の問題]
今回の事業は、5月から8月までのロングスパンの事業ただだけに、長期にわたる関連づけが難しかったと思います。たとえば、募集に関していえば、5月から8月までの「通し」の計画が、早い時期から、「ビジョン」として完成していなかったために、単発の募集となり、子供たちの側に(特に父兄に)「ビジョン」をアピールできなかった。(単発の行事としてしか、とらえられていなかった)
また、委員会の枠を超えた事業であったため、委員会間の連携を抜きにしては語れませんでした。
(青少年=全体運営、子供たちの『情操教育』。共育=地域の先生づくり。開発室=ちびキャンfarm管理)
委員会間の打合せ、調整の必要性を痛感いたしました。
- 11.[次年度への引継事項]
動員に関して、強く感じたのは、各学校への動員依頼のみを、その『主力』にはしていない、ということであり、学校に動員依頼をするということは、校長先生や教頭先生にお伝えする訳ですが、我々の説明不足がその主な原因ではありますが、な

かなか連絡が徹底していなかったのではないかと痛感いたします。出来れば今後は、各校に今の形で案内するのは良いが、動員の主力はPTA、地域の子供会の役員にすべきではないでしょうか。

それから事業開催日については、早い時期からよく情報収集をすべきであると思います。(地域の行事と重ならないように) さらに、マスコミへの宣伝、取材依頼は絶対すべきです。参加してくれた方々の意識が格段に向上し、事業全体が盛り上がります。

12. [委員長所見]

終わってみれば、素晴らしい事業であった。そんな事業でした。子供たちの感想文を読んでいると結構楽しんでくれたのかな・とほっとしております。ただし情操教育を成し得たか! という目的を考えると、今回だけのこの事業ではまだ結論は出ません。5月から8月までのロングスパンの事業なだけに、すべてが終わった段階で完成すれば、それでよし、と思います。

委員会メンバーも、テレビにでたり、各学校への動員お願い、行政関係の後援依頼、リーダーとしての動き、当日までの細かな段取り等々、いろいろなことに積極的に参画してもらいました。大変でしたが、委員会として大変まとまりがでて、良い結果であると満足しております。

13. [その他(添付資料の種類)]

福井新聞記事

当日スケジュール

事業収支決算（案）

8 月度決算審議

室・委員会名： 青少年委員会

事業名： ちびっこキャンポリープロログ

収入の部

項 目	予算額	決算額	差額	メモ	備 考
事業費繰入収入	¥52,000	¥52,000	¥0		
登録料収入	¥46,500	¥34,500	¥-12,000		69名×¥500（メンバー弁当代）
預り金収入			¥0		
収入合計	¥98,500	¥86,500	¥-12,000		

支出の部

項 目	予算額	決算額	差額	メモ	備 考
会場設営費	¥84,265	¥71,448	¥-12,817		
本部団関係費			¥0		
講師関係費			¥0		
資料作成費	¥1,000	¥1,013	¥13		
広報費	¥7,200	¥7,200	¥0		
報告書作成費	¥1,920	¥2,002	¥82		
懇親会費			¥0		
旅費交通費			¥0		
企画・演出費			¥0		
参加記念品費			¥0		
保険料	¥1,600	¥1,800	¥200		
通信印刷費			¥0		
雑費	¥420	¥502	¥82		
預り金支出			¥0		
予備費（3%以内）	¥2,095	¥0	¥-2,095		
			¥0		
			¥0		
支出合計	¥98,500	¥83,965	¥-14,535		

余剰金処理方法	¥2,535	を本会計に戻す
---------	--------	---------

以上相違ありません 財政局長 大島 建司 印

【備考】

当日までの準備	名札の確認 / 名札の紙	事務局にて確認 名札の用紙		
	バインダー & ボールペン	班長が、参加者リストを付けて持つ (ペンも)		
	メガホン	班長及び委員長が首から下げる		
	原稿用紙 & 筆記用具			
	したしき			
	事業看板			
	立て看板の案内用紙			

当日までのスケジュール

日付	内容	備考		
5月 1日 (休)	参加人数及び参加者確認	参加人数の確保 (メンバーに、人数ノルマを割る)		
5月 8日 (休)				
5月 9日 (金)	参加者・人数確定	各メンバーは、副委員長にFAX。		
5月10日 (土)				
5月11日 (日)				
5月12日 (月)	弁当の発注			
5月13日 (火)				
5月14日 (水)	名札・名簿・下しき・立看板	青少年委員会開催		
5月15日 (木)				
5月16日 (金)				
5月17日 (土)				
5月18日 (日)				

5月18日 (日) / 当日のスケジュール

時間	内容	会場	担当
AM 8:30~	AM 8:30 ~ AM10:30	例会	
AM 10:30~	AM10:30 ~	事業準備 受付 (名札・名簿・テーブル・筆記用具・地図 他) 立て看板の設置 立看板設置 看板設置場所にて、誘導係り待機	上嶋 / 大刀 / 会員開発 会員開発メンバー
AM 11:30~	AM11:30 ~ AM11:45	受付開始 受付の際、名前をチェック後、名札を渡す 親御さんには、解散場所を地図で説明 各班長は、名簿・メガホンを持って広場にて待機。	上嶋 会員開発 1名 大刀 会員開発 1名 1班 伊林 (交流) 2班 月尾 (協働) 3班 近藤 (広報) 4班 渡辺 (総務) 5班 松村 (会員大会)
AM 11:45~	AM11:45 ~ AM12:00	各班長は、子供達を責任持って整列させる。 来ていない子供を、サブリーダーに確認させる。	1班 伊林 (交流) 2班 月尾 (協働) 3班 近藤 (広報) 4班 渡辺 (総務) 5班 松村 (会員大会)
PM 12:00~	PM12:00 ~ PM12:05	開会式 昼食を取りに行く	理事長 上嶋 会員開発 1名
	PM12:05 ~ PM12:10	趣旨説明	青少年委員会委員長
	PM12:10 ~ PM12:15	地域の先生紹介	共育委員会委員長
PM 12:15~	PM12:15 ~ PM12:40	会場移動 委員長を先頭に、整列順に1班から順番に出発 副委員長は、最後尾	
PM 12:40~	PM12:40 ~ PM12:45	作業会場到着 公園にて、並び作業説明を聞く	
PM 12:45~	PM12:45 ~ PM 1:30	作業開始 班毎に区分けされた会場にて作業開始 給水車準備 当日のお手洗いのお願い	
PM 1:30~	PM 1:30 ~ PM 2:30	昼食 各班のリーダー・サブリーダーがお弁当を配布 PM 2:10 ~ PM 2:30 共育委員会の指示に従い、花を植える	上嶋 会員開発 1名
PM 2:30~		作業再開	
PM 4:30~		作業終了 親御さんの車誘導 公園に上がってもらい、整列させる。 PM 4:30 ~ PM 4:45 各班のリーダー・サブリーダーが原稿用紙等配布 簡単な感想文を書く PM 4:50 回収	
PM 4:50~	PM 4:50 ~ PM 4:55	閉会式 挨拶	
	PM 4:55 ~ PM 5:00	閉会の辞	
PM 5:00~		解散	

青少年委員会 委員長 鎌谷 孝之

青少年委員会 副委員長 中村 貞文

「ちびっ子キャンポリー」プロローグ～みんなで畑を耕そう。そして夏に収穫祭だ！

参加確認用紙

4月18日(日) 例会後の事業への参加者を確認させていただきます。

段取りや、お弁当の数を確認する上でもありますので、何卒よろしくお願い致します。

尚、大変お手数ですが、4月30日までに、下記までFAXまたは、メールにてお知らせ下さい。

FAX/ 0778-22-8250 Mail / sada@cipy-town.or.jp

委員会名			
参加者名			

青少年委員会 委員長 鎌谷 孝之

青少年委員会 副委員長 中村 貞文

「ちびっ子キャンポリー」プロローグ～みんなで畑を耕そう。そして夏に収穫祭だ！

参加確認用紙

4月18日(日) 例会後の事業への参加者を確認させていただきます。

段取りや、お弁当の数を確認する上でもありますので、何卒よろしくお願い致します。

尚、大変お手数ですが、4月30日までに、下記までFAXまたは、メールにてお知らせ下さい。

FAX/ 0778-22-8250 Mail / sada@cipy-town.or.jp

委員会名			
参加者名			

2003年度 社団法人武生青年会議所
事業報告書(案)

2003年 9月 16日

9月度(定例・臨時)理事会御中
決算審議

(担当副理事長) 田中孝明 印
議案上程者(担当室名) 開発室 (担当室長氏名) 明城昌直 印
(委員会名) 共育委員会 (委員長名) 橋本匡弘 印

- 1.[事業名] 共育体験 ~意識の芽生え まつりへ~
- 2.[事業目的] 地域の「宝」である子ども達を地域全体で「共育」していくという考えの基、地域の人と交流し子ども達に対する接し方を共に考え学び地域の先生づくりを推進する。大人たちに地域の先生としての意識が芽生えるように安養寺町の方々や青少年委員会と協働事業を開催し共育体験をする。又、安養寺地域の各種行事に参加協力する事で協力関係を築き、JC活動を理解していただき、事業に参加していただく事を目的とする。
- 3.[事業内容] 地域の人と交流を持ち「地域の先生」について勉強会を開き共に学び、青少年委員会と協働事業を開催し実践として共育体験をする。地域の人と意思疎通を深める為地域の各種行事(桜祭り・さぎ草王国等)に参加する。又、さぎ草王国に浮島(別紙参照)を作成して子ども達にさぎ草を植えてもらい展覧できるようにする。8月には青少年委員会と協働事業でちびっ子キャンパリ - にてまつり(共育体験)を実施する。

4.[実施日時]

		動員数	外部	内部
4月 ~ 5日13日	桜祭り準備~当日参加		30	15
5月 18日	共育体験~意識の芽生え まつりへ~		15	75
6月 20日	蛍観察会参加協力		5	45
7月 30日	勉強会 「地域の先生とは」		20	18
8月 3日・8日・10日	さぎ草王国準備~参加		20	20
6月 8日・22日	ちびキャンファーム観察日参加		30	76
7月 6日・27日				

- 5.[実施場所・会場] 安養寺町(安養寺キャンプ村・ちびキャン farm・太陽の広場)
- 6.[外部協力者・協力種別] 安養寺町及び安養寺壮年会
- 7.[参加動員数] 動員数 (外部) のべ120名 安養寺壮年会・仁愛大学生・若姫獅子会等
(内部) のべ249名 合計628名

動員の成果

外部の動員に関して安養寺壮年会の加藤会長・上野副会長・さぎ草王国 国王永当氏等との打合せに再三に渡り安養寺に足を運んだ結果又、事業前に桜祭りの準備や桜祭りに参加協力したことにより計画した15名の参加を上回り予想以上の動員が得られた。又、勉強会にも多数の動員が得られた。

8.[礼状発送]

直接口頭にて御礼済み

9.[開催目的の実現と成果]

安養寺の各種行事に参加することにより、良い信頼関係が築け、JC活動を理解して頂く事が出来ました。その結果が、参加者増に繋がったと考えます。そして、今回の共育体験事業にも色々な意見や助言が頂け、我々共育委員会と地域の人々が一つになって事業を開催する事ができたと思います。共育体験事業(畑作業)が、5月から8月までの長い期間でしたが地域の人々が、「私達も全面的に協力するので、子ども達に是非最後まで面倒を見させましょう」という意見を頂きました。その言葉こそが成果だったと考えます。

10.[運営上の問題]

地域の人との打合せで、当初決まった事が事業直前に変更になったり、事業当日に打合せとは違う意見を言い出す地域の人々がでて来ました。又、事業当日地域の人が増えた為食事の当たらないメンバーがいました。地域・室・青少年委員会との協働事業だった為、事業の線引きが非常に難しく、スムーズな運営ができず、難しさと感じました。

11 .[次年度への引継事項]

地域の人との打合せは、事業直前に変更という事が多々有りますので、事前打合せの段階で、少数の地域の方の意見を聞くのではなく、多くの地域の方を交えての打合せをした方が、より確かな、より多くの意見が聞けスムーズに事業を進められると思います。事業当日も色々な変更点が出てきますが、臨機応変に対応し基本的には余り変更しない方が良いと思います。

地域の先生づくりは投げかけの部分であって結果が見えづらく、今後どのように継続していくべきか考えるべきです。

12 .[委員長所見]

地域の先生づくり運動を考えた場合、今回の事業だけでは、地域の方が本当に意識を持って継続してくれるかは不安に思います。畑作業という事で、年齢の高い地域の方が対象であった事も原因だと感じました。しかし、安養寺町での共育事業には積極的に参加頂けたと思います。桜祭りの準備・桜祭りに参加又、さぎ草王国に浮島を作成した事で、青年会議所活動をアピールする事もできましたし、ネットワークがより確かなものになったと思います。

共育体験事業に関しては、委員会メンバーがそれぞれの担当をしっかりと受け持ち、私が思う以上にスムーズに進んだように思います。青少年委員会とも上手く役割分担ができて、「ちびっ子キャンポリー プロローグ・共育事業 意識の芽生え」の協働事業ができたと思っております。

13 .[その他 (添付資料の種類)]

スケジュール

事業収支決算（案）

8 月度決算審議

室・委員会名： 共育委員会

事業名： 共育体験～意識の芽生え まつ

収入の部

項 目	予算額	決算額	差額	フリック	備 考
事業費繰入収入	¥85,000	¥85,000	¥0		
登録料収入					
預り金収入					
収 入 合 計	¥85,000	¥85,000	¥0		

支出の部

項 目	予算額	決算額	差額	フリック	備 考
会 場 設 営 費	¥57,850	¥58,356	¥506		
本 部 団 関 係 費					
講 師 関 係 費					
資 料 作 成 費	¥150	¥150	¥0		
広 報 費					
報 告 書 作 成 費	¥1,500	¥1,500	¥0		
懇 親 会 費					
旅 費 交 通 費					
企 画 ・ 演 出 費					
参 加 記 念 品 費	¥22,500	¥23,070	¥570		
保 険 料	¥600	¥600	¥0		
通 信 印 刷 費					
雑 費					
預 り 金 支 出					
予 備 費 (3% 以 内)	¥2,400	¥0	¥-2,400		
支 出 合 計	¥85,000	¥83,676	¥-1,324		

余剰金処理方法

¥1,324 を本会計に戻す

以上相違ありません 財政局長 大島 建司 印

【備考】

5月18日共育タイムスケジュール
 地域の人及び共育委員会の動き

時間	内容	対応	担当責任者	場所
AM 10:40	ちびキャンファーム集合 受付 受付の際に名札を渡し班分けをする	共育委員会	宮川	B
AM 10:50	挨拶 趣旨説明	共育委員会委員長	橋本	B
AM 11:00	昼食準備開始 浮島作成開始 (ちびキャンファーム)係りの人以外はキャンプ村へ	共育 + 他委員会メンバー 共育 + 長月会 + 地域の人 + 他委	山本 五十嵐 片山	B B・A
AM 11:30	子ども達 地域の人集合	青少年 共育委員会	宮川	A
AM 11:45	整列 班に別れてもらう(5班)	青少年委員会 共育委員会	宮川	
AM 12:00	開会式			
AM12:00 ~ AM12:05	挨拶	理事長		
AM12:05 ~ AM12:10	趣旨説明	青少年委員会委員長		
AM12:10 ~ AM12:15	地域の人紹介 地域の代表挨拶	共育委員会委員長	橋本	↓
AM 12:15	作業会場移動 (地域の人と会話をしながら)			B
AM 12:40	作業会場到着			↓
AM12:40 ~ AM12:45	地域の人が各班ごとに児童に作業説明	共育委員会	橋本	↓
AM 12:45	作業開始	共育 + 他メンバー + 地域の人	片山	B
PM 1:30	浮島完成 昼食 シシ鍋をちびキャンファームへ移動 配る 子ども達と共に、会話をしながら昼食	共育 + 他委員会メンバー	山本	B E・B B
PM 2:10 ~ PM 2:30	地域の人指導で浮島にさぎ草を子ども達植えてもらう さぎ草公園に花を子ども達植えてもらう	地域の人	宮本	B
PM 2:30	畑作業開始 昼食片付け 浮島を太陽の広場へ移動設置	地域の方 + 共育 + 他委メ	片山 山本 五十嵐	B D
PM 4:00	浮島設置終了 ちびキャンファームへ移動	共育 + 長月会 + 地域の人 + 他委		B
PM 4:30	畑作業終了	地域の方	山本	B
PM 4:50	閉会式			B
PM 4:50 ~ PM 4:55	挨拶	壮年会会長	橋本	↓
PM 4:55 ~ PM 5:00	閉会の辞	青少年委員会副委員長		
PM 5:00	子ども達解散			↓
PM 5:05	地域の方へ御礼と記念品贈呈	副理事長	宮本	
PM 5:10	解散			B

浮島作成は長月会に協力していただきます
 浮島の材料搬入は前日委員会メンバーで行います

各作業担当割

各作業	共育委員会	他メンバー	地域の人	作業場	計
畑作業	片山 有定	青少年 + 他メンバー	10名	畑	
浮島作成	五十嵐 宮本	長月会 3名各委員会 1名づつ	2名	小学校 太陽の広場	13名
食事担当	山本 笠島	各委員会 1名づつ	3名	小学校	11名

安養寺の人々協力メンバー

加藤 主計氏 壮年会会長
 上野 博氏 壮年会副会長
 加藤 氏 壮年会副会長
 他 12名

2003年度 社団法人武生青年会議所

事業報告書（案）

2003年9月16日

9月度（定例・臨時）理事会御中
決算審議

（担当議長） 上嶋康利 印
議案上程者（担当会議名）2003 特別会議 （担当副議長氏名） 三崎俊幸 印
（担当委員会名）会員大会支援委員会 （担当委員長氏名） 大澤 正 印

1 .[事業名] 6月度例会アワー 「ブロックコンファレンス2003（ブロック会員大会）」 懇親会

2 .[事業目的]

10年に1度の会員大会が武生青年会議所の主管で開催されるにあたり、武生青年会議所メンバーが懇親会に積極的に携わり、会員が率先して、協力・協働できるような交流の場とすることを目的とする。また、この事業を通して武生青年会議所のメンバーの絆が深まり、他口ムへ良い影響を与えられるような事業にすることによって、垣根を越えた口ム間の交流を深めることを目的とする。

3 .[事業内容] 第33回ブロック会員大会の企画・運営

武生で開催される会員大会なので、武生のまちをブロックのメンバーに知っていただきたいと思い、武生の中心地にある武生体育館にて開催する。懇親会のテーマを「祭り」として、体育館中央に「やぐら」を立て、周りに屋台的なブースを設営する。アトラクションは、見ていて楽しいアトラクションを企画し、来て見て楽しんで帰っていただけるような設営をする。

4 .[実施日時] 2003年 6月 28日（土） 8：00～ 8：30（例会）
2003年 6月 28日（土） 8：30～20：00（例会アワー）

詳細スケジュール

8：00～ 8：30 例会
8：30～16：10 準備・設営・リハーサル
(11：00～12：30 会頭-理事長懇談会)
(13：00～14：30 会頭公式訪問)
(14：30～15：45 式典)
16：10～16：15 ブロック会長挨拶（岸本会長）
16：15～16：20 主管LOM理事長挨拶（宮川理事長）
16：20～16：25 地区会長挨拶（柳田地区会長）
16：25～16：30 乾杯（大山直前会長）
16：30～16：40 歓談（PRタイム）
16：40～16：50 アトラクション（Unitedポンチ）
(16：50～17：20 新入会員交流（LOM支援センター委員会）)
16：50～17：30 歓談
17：30～17：50 アトラクション（サンバカーニバル）
17：50～17：53 メモリアルキー引継式
17：53～17：56 次年度開催LOM代表者挨拶（福井青年会議所代表者）
17：56～17：58 閉会宣言（三崎委員長）
17：58～18：00 懇親会終了（終宴の花火）

18:00～19:50 後片付け

19:50～20:00 監事講評

5 .[実施場所・会場]

武生市体育館 武生市高瀬2丁目8-23

6 .[外部協力者・協力種別]

主催 (社)日本青年会議所 北陸信越地区 福井ブロック協議会

主管 (社)武生青年会議所

野口 功様(やぐら設置協力:王子保地区在住、王子保のやぐら製作者)

7 .[参加動員数及び動員方法]

動員数 合計 444名

(外部) 60名(来賓他 *別紙参照)+296名(ブロック会員出席数)

(内部) 88名

動員の成果 各委員会ごとに責任を持って設営していただいたので、ほぼ100%に近い出席を達成できた。

8 .[礼状発送] 直接お礼済み

9 .[開催目的の実現と成果]

運営面では、会場の変更等があったにもかかわらず、大会の企画段階から多くの方々にご助言いただき、本大会の開催がスムーズに行なうことができました。特に、設営の面で、やぐらを立て屋台を作成し、多くのものを作らせていただいたことで積極的に個人個人がこの事業に参加していただくことができ、目的のひとつでありました「武生青年会議所メンバーが懇親会に積極的に携わり、会員が率先して、協力・協働できるような交流の場とすること」が実現できたと思います。ブロック会員大会の成功に向けてメンバーが一丸となって一つのものを作り、同じ時間を共有することで深い絆作りもできたと思います。この懇親会に来ていただいたブロックのメンバーの方々にも武生の設営の素晴らしさが伝わった事業になったと思います。

10 .[運営上の問題点]

本大会の日程が土曜日ということもあり、設営が前日の金曜日の平日にしか行なえず、また、体育館の使用時間が限られており(夜中の使用中はできず)、非常にハード設営スケジュールとなってしまった。

運営面に関しては、懇親会の前に理事長対談、会頭講演、会員大会式典、全国大会支援、知事対談、会頭記者会見などが文化センターにて開催されたため、開始時刻が大幅に過ぎてしまい、ゆとりをもった進行ができなくなってしまった。

11 .[次年度への引継事項]

設営・撤収の面では、もう少しゆとりを持ったスケジュールにするべきだと思います。また、今回は、全国大会へ向けての団結の意味を含めたUnitedポンチや、サンバのアトラクションは、出席いただいたメンバーは、見て楽しんでいただく形(一緒にサンバを踊っていただければよかったのですが)でしたが、何らかの形で出席者が参加できる工夫もあったほうが良かったとも思いました。

運営の面では、式典の終了が遅くなってしまい、懇親会の開催時間が遅くなり、懇親会会場にで、先に飲食している方もいたので、その待ち時間も有意義に過ごせるようなウェルカムドリンクなどを設けたほうが良かったとも思いました。プログラムももっと余裕を持った時間配分(歓談の時間を多くとるなど)で行なえれば、ブロックのメンバー間での交流ももっと行えたとも思います。

また、武生青年会議所のメンバーはほとんどが懇親会の設営や運営に携わることになり、ブロックのメンバーと懇親を深める時間が少なかったのは、もう少し工夫するべきでした。

12 . [委員長所見]

武生らしさを出した懇親会の設営はどのようにしたら良いのか試行錯誤の結果、やぐらの設置、屋台の作成、提灯設置など作り物が多くなってしまったことは企画面での反省はしておりますが、自分の思いの詰まったやぐらが体育館の中にたったときは感動しました。副委員長をはじめとする委員会メンバーが自分の役割を責任を持ってこなしていただきました。また、木曜日の夕方に荷物の搬入を各室会議に出席しお願いしたところ、平日の忙しいところ多くの方々に来ていただき、予定より大幅に短縮して荷物搬入ができました。また、金曜日の平日の昼からの設営にもかかわらず、多くの方が率先してご協力いただき、スケジュールどおり行なうことができました。

懇親会自体はプログラムが詰まっており、歓談の時間をあまり取ることができなかった。アトラクションのサンパで、時間が押していたにもかかわらず、長くかかってしまい、事前打ち合わせをもっと詳細に行なうべきだと思った。しかし、懇親会はみな笑顔で楽しんでいただけたと思う。

撤収については、ものすごい勢いで次から次へと片付けていく様をみていると、武生J Cのメンバーの仕事の速さには脱帽させられました。メンバーの方々が協力して片付けていただいたおかげで、予定通り撤収できました。本当にありがとうございました。

14 . [その他 (添付資料の種類)]

< 参考資料 >

会員大会設営スケジュール

コンセプト

体育館レイアウト



前日の設営スケジュール

時間	スタッフ	総務委員会	広報委員会	協働委員会	交流委員会	共育委員会	青少年委員会	会員開発委員会
10:00	会員大会支援委員会による備品準備 搬入準備							
10:30								
11:00								
11:30								
12:00								
12:30								
13:00								
13:30	集合 設営手順説明							
14:00	体育館に全員で養生シート設営							
14:30								
15:00								
15:30								
16:00								
時間	スタッフ	総務委員会	広報委員会	協働委員会	交流委員会	共育委員会	青少年委員会	会員開発委員会
16:30	式典設営	やぐら搬入	テーブル搬入	やぐら搬入	テーブル搬入	屋台組立	やぐら搬入	テーブル搬入
17:00								
17:30	式典設営	提灯付け	式典設営	提灯付け	屋台組立	提灯付け	テーブル設置	
18:00								
18:30	式典設営	提灯付け	式典設営	提灯付け	屋台組立	提灯付け	テーブル設置	
19:00								
19:30	式典リハーサル	懇親会リハーサル	テーブル設置	式典リハーサル	やぐら設置	屋台組立	やぐら設置	テーブル設置
20:00								
20:30	式典リハーサル	懇親会リハーサル	テーブル設置	式典リハーサル	やぐら設置	屋台組立	やぐら設置	テーブル設置
21:00								
21:30	式典リハーサル	懇親会リハーサル	テーブル設置	式典リハーサル	やぐら設置	屋台組立	やぐら設置	テーブル設置
22:00								

来賓

NO	役職	名前	ふりがな	式典	懇親会
1	福井県知事	西川一誠	にしかわ いっせい様		×
2	武生市長	三木勅男	みき ときお様		×
3	衆議院議員	高木毅	たかぎ つよし様	○	×
4	衆議院議員	松宮勲	まつみや いさお様		×
5	参議院議員	松村龍二	まつむら りゅうじ様		×
6	参議院議員	山崎正昭	やまざき まさあき様		×
9	県議会議員 (武生)	美濃美雄	みの よしお様		
7	県議会議員 (武生)	奈良俊幸	なら としゆき様		
8	県議会議員 (武生)	小泉剛康	こいずみ よしやす様		×
10	武生商工会議所副会頭	山本正敏	やまもと まさとし様		
11	武生 JCシニアクラブ会長	河野宏誌	こうの ひろし様		

日本JC役員ほか

NO	役職	名前	ふりがな	式典	懇親会
1	第52代 会頭	揚原安麿	あげはら やすまる 君		
2	副会頭	西野晃透	にしの てるゆき 君		
3	副会頭	中村嘉成	なかむら よしなり 君		
4	専務理事	山田敏紀	やまだ としのり 君		
5	北陸信越地区担当常任理事	柳田茂大	やなぎだ しげひろ 君		
6	国家構想グループ担当常任理事	神辺和幸	かんべ かずゆき 君		
7	財務運営会議議長	谷崎晃	たにざき あきら 君		
8	ブロック支援特別委員会 委員長	松崎充意	まつざき みつおき 君		
9	地区 会員交流委員会 委員長	斉藤聖治	さいとう きよはる 君	×	

その他

議員秘書・日本JC補佐	40名ほど
日本JC委員会メンバー	
地区協議会委員会メンバー	
マスメディア・若狭路博PR隊	

式典席割

LOM	参加数	席数
敦賀JC	33/55名	60席
福井JC	94/171名	180席
武生JC	95/95名	120席
鯖江JC	57/76名	160席
大野JC	21/38名	40席
勝山JC	21/38名	40席
MAKJC	21/44名	40席
若狭JC	11/55名	20席
丸岡JC	21/42名	40席
三方五湖JC	11/26名	20席

懇親会テーブル割

テーブル	テーブル名	人数
1	来賓・日本JC 地区	3+ 9+ 補佐
2	理事長・ブロック役員	10+ 17
3	昭和	6
4	元・2・3年	16
5	4・5年	14
6	6年	14
7	7年	24
8	8年	21
9	9年	15
10	10年	22
11	11年	24
12	12年	19
13	13年	20
14	14年	16
15	15年	17

* 武生JCメンバーは除く

懇親会のコンセプト

1 懇親会のコンセプト

懇親会は、交流の場であり、気持ちを開放的にする雰囲気作りが必要であると思われる。開放的な雰囲気作りの手段として「祭り」をイメージした設営をする。

2 懇親会の設営

祭りの中で楽しくできるものを一番に考え、見ていても参加しても楽しいアトラクションとして、以下の内容を実施する。

祭りのイメージから、屋台的な設営をし、「カツカレー」「やきとり」「にぎり寿司」「ポップコーン」「わたがし」「フランクフルト」「焼きとうもろこし」「カキ氷」の屋台を設営する。また、やぐらを中央に設置し、約500～600個のちょうちんを吊り下げ、テーブルだけでなくお茶席のような腰掛けられる台を設置する。参加して楽しいという観点から、各ロム理事長が協働し、「United ポンチ」を作る。様々な色をひとつの器に結集し、より深い味わいのあるブロックになるという演出をするために、「United ポンチ」を船型の氷の器で作るアトラクションを行う。「祭り」には付き物である「踊り」の要素を取り入れ、メインアトラクションで見楽しんでいただく。国際交流に力を入れている武生ならではのダンスであるブラジルのサンバの皆さんをお呼びし、生バンドをバックにステージから会場に降りていただきみんなで一緒に楽しんで踊っていただく演出をする。祭りの終焉を飾るにふさわしい演出として花火を打ち上げ、武生で行われたブロック会員大会を印象に残るものとする。

3 今回の懇親会への想い

今年の懇親会は、解放的な雰囲気づくりを重視し、主管LOMである武生のメンバーが設営した祭りで県内のメンバーが楽しんでいただける演出を行う。

例年行なわれている各LOM対抗という形式を敢えて行なわず、県内LOMがひとつになっているというイメージの演出を行なう。

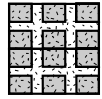
席割を入会年度で分けさせていただき、同期のブロックメンバーと交流していただく。また、歓談のときは自由に席を回っていただけるようなアナウンスをし、久しぶりに会うブロックメンバーとも自由に交流できる設営にする。

この懇親会に武生JCのメンバーが率先して関わっていただくことによって、メンバー同志の絆が深まることと思います。メンバー一丸となって県内LOMのメンバーをおもてなしの心を持って接してください。

38.4 × 44.1m



丸テーブル



コンパネベンチ

入り口

ゲート

32m

手型ブース

山車

足場
H3600

ドリンクローナー

27m

足場
H3600

【1】

【2】

【3】

【4】

【5】

【6】

【7】

【8】

【9】

【10】

足場
H3600

ドリンクコーナー

足場
H3600

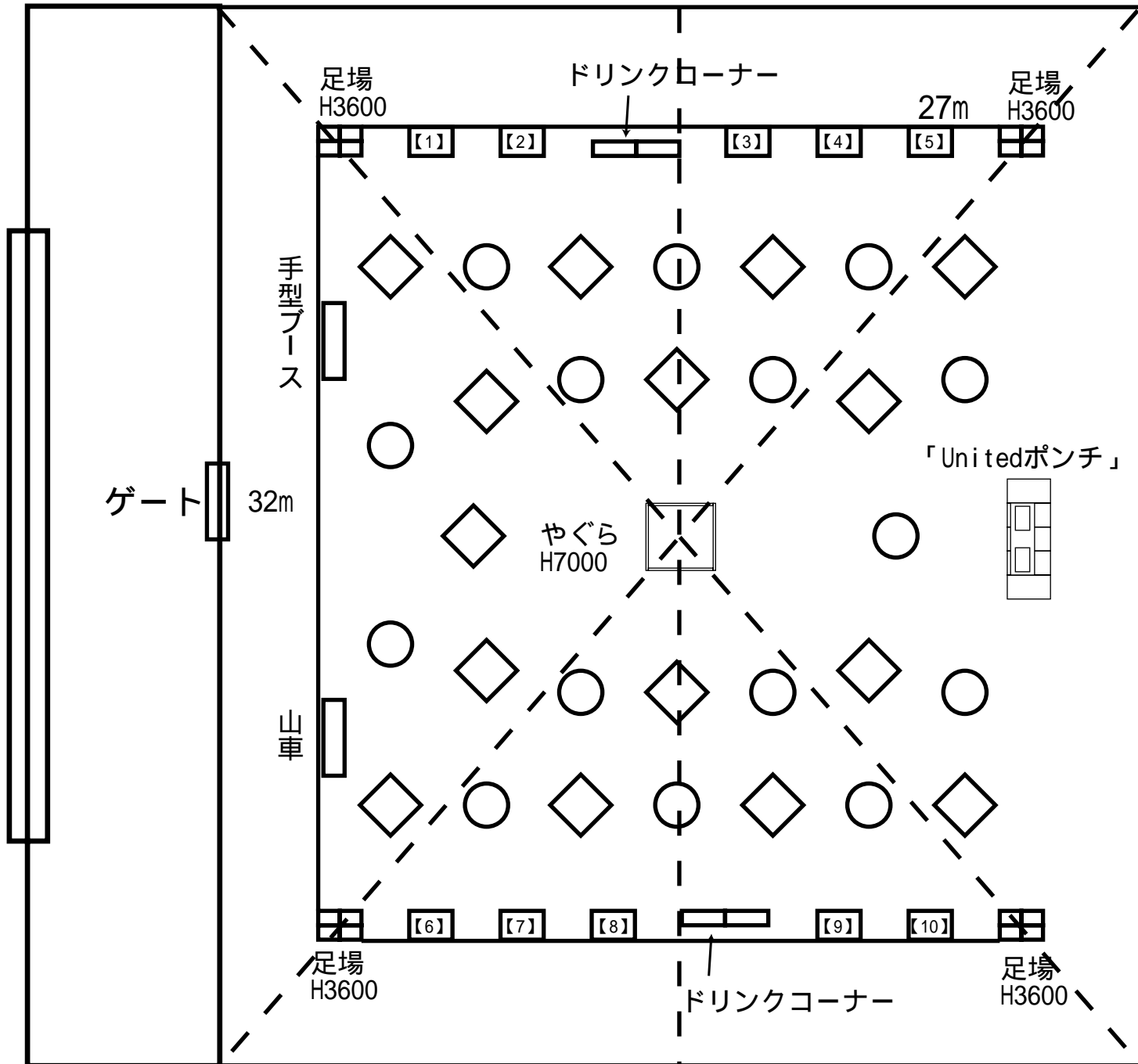
「Unitedポンチ」

やぐら
H7000

25.4 × 6.4m

ステージ

- 【1】 冷や奴
- 【2】 ポップコーン
- 【3】 かき氷
- 【4】 にぎり寿司
- 【5】 やきとり
- 【6】 トウモロコシ
- 【7】 若狭路博
- 【8】 わたがし
- 【9】 フランクフルト
- 【10】 カツカレー



2003年度 社団法人武生青年会議所
事業報告書（案）

2003年9月16日

9月度 定例理事会 御中
決算審議

（担当副理事長） 橋本 景造 印
議案上程者（担当室名） 総務 室 （担当室長氏名） 是広 憲一 印

1. [事業名] 7月度例会アワー（シニアと語る会）
2. [事業目的] 2003年の青年会議所活動をシニアに理解して頂き、現役メンバーはシニアより過去の経験を学び、また同じ地域に住む一番身近な志民であるシニアとのネットワークとパートナーシップの意識付けを図る事を目的とする。
3. [事業内容] 2003年の7月例会アワーは、「シニアと語る会」という名のとおりシニア諸先輩と、地域の話も含めて、「言葉」を持って、「志」を持って、多いに語りあう。
4. [実施日時] 2003年 7月 3日（木） 19:20～21:45
- 【18:30～ 7月度例会】
18:45～20:00 シニア受付 総務室で対応
来られたシニアの方から1階で、ウエルカムドリンク
- 19:20に、現役メンバー全員でシニアを宴会場でお出迎え（スタッフ・監事は入り口付近で）
- 19:30 ===== 開会 =====
理事長挨拶（宮川岳人 理事長）
シニアクラブ会長挨拶（河野宏誌 シニアクラブ会長）
次年度理事長予定者 紹介
次年度理事長予定者 挨拶（上嶋康利 次年度理事長予定者）
- 19:45 ===== 乾杯 =====（萬谷宏治 直前理事長）
趣旨とスケジュールの説明
- 19:50 2003年の青年会議所活動を、プロジェクターを使って紹介
- 20:00 テーブル懇話会（着席スタイル）
「今住んでいる地域」について（全参加者）
テーブル別にコーディネーターを一人つけて進行
懇談の内容：地域で、活動・活躍している事、関心になっている事、
話題になっている事、問題点、メンバー募集など
コーディネーター：基本的に委員長理事
- 20:45～
21:30 ===== フリーでご歓談 =====
第52回全国会員大会ふくい大会について（上嶋議長）
中締め（上木雅晴 先輩）
周回しながら「若い我ら合唱」
- 21:45 ===== 閉会 =====
5. [実施場所・会場] 高砂殿
6. [外部協力者・協力種別] シニア

7 . [参加動員数]	動員数	(外部)	51 名	(シニア)
		(内部)	70 名	(現役)
		合計	121 名	

動員の結果 前年より、シニアは増えたが、現役は減りました。

8 . [礼状発送] なし

9 . [開催目的の実現と成果]

今回、同じ地域に住む一番身近な志民であるシニアとの同じテーブルに座り、地域の話について多いに語り合えたのではないかと思います。各々、地域社会の事について、いろいろな問題点がありましたが、それよりもまず「現役メンバーとしてもっと地域の活動に参加すべき」という意見も多く出ました。その他、身近な話題を中心に、ネットワークとパートナーシップの意識付けも含め、親睦を深める事が出来たと思う。

10 . [運営上の問題]

シニアの先輩が静かに集中して聞いていた上嶋次年度理事長予定者挨拶があり、萬谷直前の乾杯が終って直後から、着席でというアナウンスをしたのにも関わらず、席を立つ方が多数出てきてしまい、ややざわついた事が残念です。

そして、出席確認の方法で FAX という手段を使いましたが、返信期日を守らない、シニアの返信が少ないなど、最終段階では出欠未確認の方には電話を確認した事など、大変苦労しました。

また、開催当日になって、現役メンバーの中で、連絡なしの突然のキャンセルの方も数名いたことが、残念でした。

11 . [次年度への引継事項]

乾杯のタイミング、出席確認の方法などは、その年々のシニアと語る会の内容で変わってくると思います。その年々の担当する方々で、よく揉んで考えてください。

事前に資料を作成し、開催当日に配布すると、それを基に話しやすくなるという事がありました。簡単でどのようなものでもいいと思いますので、作成してみてもいいと思います。

シニアの FAX 返信状に書かれたデータ等を、(社)武生青年会議所の固有の物として、手帳作成などに使うなど、大切に有効に扱ってください。データ等は、事務局のパソコンに、保管されています。

12 . [室長所見]

2003年の7月例会アワーシニアと語る会は、「地域について語ろう」というテーマで行いました。地域別テーブル懇話会では、テーブル毎に、ご近所的话题で盛り上がった事と思います。「ご近所づきあいが浅くなった」といわれるこの御時世ですが、是非とも、「シニアと現役メンバーは、これを機に交流を深めて頂ければ幸いと存じます。「シニア出身」という「高き誇り」と「熱き友情」を持ちながら、地域を・・・武生を・・・と、盛りあげていって頂きたいと思います。

そして、テーブルコーディネーターをして頂いた理事の方々、当日急遽の指名により発表者となって頂いた方々など、ありがとうございました。また、ブロックコンファレンス2003(8月例会)が終ってからすぐの5日後開催という事で、出欠確認など設営関係で大変な苦労をかけた総務室のメンバーにも、感謝したいと思います。

しかし、今回の例会での現役メンバーの出席率は、年当初からの年間スケジュールの第一木曜日に開催したのにも関わらず、必ずしも高かったとは言えません。(社)武生青年会議所運営規則第2条に記載されている例会です。今回だけでなく毎年12回の例会アワーは、以前に理事会を経て委員長よりメンバーに伝わっております。設営側の担当室委員会の苦労は、同じように毎年12回あります。例会というものは、設営側の立場の思いを理解すれば、自ずと出席しようという気持ちになるはずで。

特に、今回のような登録料で行う事業は、会場側にも迷惑がかかる事になるので、連絡なしのキャンセルなどはないようにして頂きたいと思います。

13 . [その他 (添付資料の種類)]

地域別問題点	1 頁
シニア活躍役職一覧	1 頁
「2003年度シニアと語る会」の御席表	1 頁

事業収支決算（案）

9月度 決算審議

室・委員会名： 総務室

事業名： 7月例会アワーシニアと語る会

収入の部

項目	予算額	決算額	差額	チェック	備考
事業費繰入収入	¥180,000	¥180,000	¥0		
登録料収入	¥340,000	¥255,000	¥-85,000		5,000円×51名(シニア)
登録料収入	¥380,000	¥280,000	¥-100,000		4,000円×70名(現役)
雑収入	¥0	¥10,000	¥10,000		河野宏誌シニアクラブ会長より御祝
収入合計	¥900,000	¥725,000	¥-175,000		

支出の部

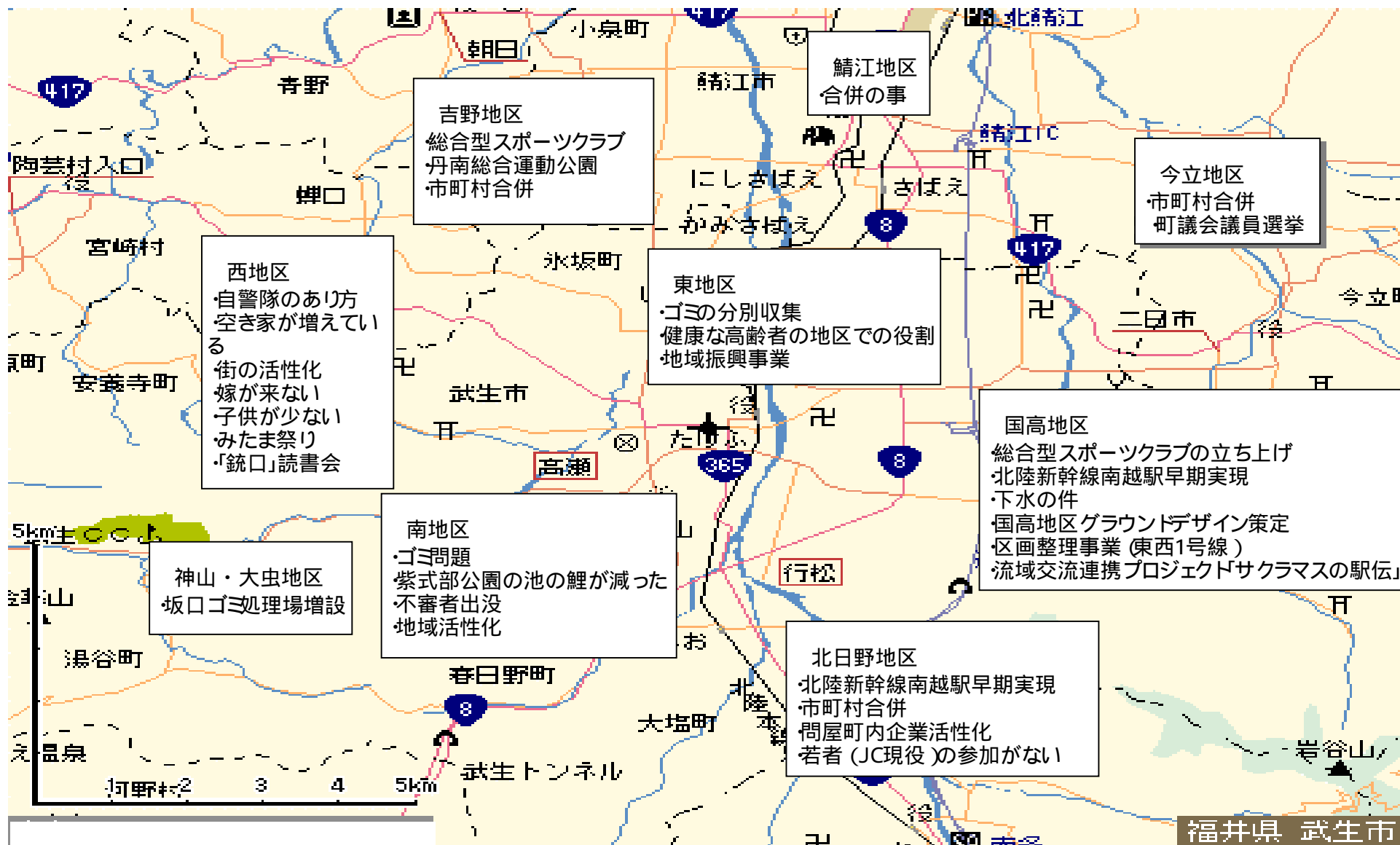
項目	予算額	決算額	差額	チェック	備考
会場設営費	¥65,000	¥65,000	¥0		
本部団関係費					
講師関係費					
資料作成費	¥3,260	¥3,000	¥-260		
広報費	¥7,330	¥3,850	¥-3,480		
報告書作成費	¥2,000	¥2,000	¥0		
懇親会費	¥804,600	¥611,980	¥-192,620		
旅費交通費					
企画・演出費					
参加記念品費					
保険料					
通信印刷費					
雑費					
預り金支出					
予備費	¥17,810	¥0	¥0		
支出合計	¥900,000	¥685,830	¥-214,170		

余剰金処理方法	¥39,170	を本会計に戻す
---------	---------	---------

以上相違ありません 財政局長 大島 建司 印

【備考】

地域別問題点



シニア会員の地域(地区)での活躍 役職一覧

教育振興会会長	本保町協議員
福井県 PTA 連合会理事	大滝区議員
武生市 PTA 連合会副会長	広瀬区協議員
武生市連会長 (PTA)	壮年会長
福井工業大学 PTA 監事	区長
南越地区 PTA 連合会会長	本多1丁目副会長
PTA	東公民館運審
武生高校 PTA 会長	大滝区議員
武生高校 PTA 副会長	壮年会監事
武生高校 PTA 会計	
PTA 連合会会長	福井県和紙工業協同組合理事
三中 PTA 会長	商工会理事
三中 PTA 副会長	商店街理事
PTA 副会長	福井県 IT コーディネーター協議会会長
二中 PTA 会長	福井 YEG 会長
東小 PTA 会長	福井県司法書士会副会長
東小学校 PTA 総務部長	福井県土地家屋調査士会副会長
東小学校父母と先生の会会長	武生市固定資産評価委員会委員長
国高小 PTA 会長	福井県調停協会連合会副会長
南小 PTA 会長	武生市調停協会会長
西小学校 PTA 副会長	蓬萊本町商店街理事長
神山小 PTA 会長	武生地区建設業会常任理事
小学校振興会副会長	武生市建設業会会長
今立町社会教育委員	武生 RC 会長
	武生ゴルフ協会理事長
体育協会 (上太田会長)	
国高地区体育協会会長	
国高地区体育協会副会長	
日野川流域交流会	
体協理事	
労功安全指導員	
自警消防隊 (上太田隊長)	
神明町自警隊顧問	
公民館建設委員会 (上太田設計施工責任者)	
国高交通安全協会委員	
ボーイスカウト武生第5団委員長	
ボーイスカウト福井連盟事務局長	
源氏アカデミー参与	
ボーイスカウト武生第6団カブスカウト隊隊長	

2003年度 (社)武生青年会議所 シニアと語る会 御席表

事前登録のシニアと現役メンバーを記載してあります。

ステージ

司会
松井 建士

東	
湯口 喜代一	渡辺 佳男 先輩
沢 博征 先輩	谷口 和広
加藤 幸紀	鈴木 莊治 先輩
平山 勝康 先輩	垣内 秀夫
山田 泰三	朝倉 英一 先輩
増田 俊幸 先輩	野田 義弘 先輩

味真野 王子保	
宮川 岳人	三田村 淳市 先輩
渋谷 庄映 先輩	田中 淳一
飯島 清和	北島 和彦 先輩
石本 茂雄 先輩	大浦 邦治
高野 祐一	飯嶋 一教
青木 利憲	山口 一将

吉野	
河野 宏誌 先輩	宝木 幹夫
大島 健司	中西 真三 先輩
田中 大成 先輩	片山 達夫
三好 孝儀	河野 真一 先輩
藤井 忠 先輩	斎藤 理之
かせ谷 伸明	伊部 浩司
田畑 友成	

北日野 北新庄	
宗近 博之 先輩	鎌谷 孝之
明城 昌直	寺崎 輝夫 先輩
蜂谷 幸雄 先輩	石本 康輝
関本 勇造	橋本 勝利 先輩
三田村 久光 先輩	柿谷 好彦
佐々木 一行	勝見 和雄 先輩
美濃 友樹	

福井 鯖江 今立	
斎藤 敏機 先輩	五十嵐 靖央
竹沢 裕史	石川 浩 先輩
三好 勝 先輩	中村 貞文
上嶋 賢士	北川 英樹
松村 彰	山口 卓士
上田 昌範	井上 常宏

国高	
上木 雅晴 先輩	筏 洋介
坂下 寿人	山口 和弘 先輩
村田 保典 先輩	石本 郁夫
上木 康広	平野 由治 先輩
上木 則美 先輩	山本 陽一
村上 栄樹	横山 博保
笹本 徹也	

西の梅 神山 大虫	
三田村 久治 先輩	上嶋 康利
橋本 匡弘	谷口 守 先輩
林 洋三 先輩	竹内宏樹
山田 耕一郎	山崎 繁樹 先輩
城戸 茂夫 先輩	柴田 吉信
山本 将博	三田村 裕和 先輩

西の松	
久世 修弘 先輩	谷崎 晃
高木 隆	山西 敏憲 先輩
山崎 芳裕 先輩	大澤 正
杉本 正一	山本 善典 先輩
糸谷 武浩	滝本 俊昭
五十嵐 保孝	土田 康博

西の竹	
松浦 宏由 先輩	萬谷 宏治
橋本 景造	道下 美明 先輩
蔭山 雅一 先輩	塚崎 喜雄
宮川 貴一	中屋 慶信 先輩
水上 大哉 先輩	渡辺 孝典
三崎 俊幸	鈴木 健作

南の華	
河坂 茂巳 先輩	中島 孝則
高山 裕聡	賀川 典明 先輩
脇田 昇治 先輩	宮本 理
渡辺 哲広	森谷 浩治 先輩
大刀 隆雄 先輩	片岡 大
是広 憲一	西出 博俊
	松井 建士

南の雅	
三室 政憲 先輩	田中 孝明
小泉 博昭	先織 久恒 先輩
山田 和夫 先輩	片粕 秀幸
笠嶋 真人	桶谷 満 先輩
大刀 豊暁	中庄司 尚範
伊林 健吾	坂野 正仁

印 テーブルコーディネーター

2003年9月16日

2003年度(社)武生青年会議所
9月度定例理事会 御中
審議事項

2003年度(社)武生青年会議所
専務理事 石本康輝

2003年度 8月度定例理事会議事録

日時：2003年 8月18日(水)
19:00~21:30
場所：武生商工会館 大会議室

決算審議事項

(1) 新入会員オリエンテーション イン 比叡山『人間の格』の件 全会一致 原案通り可決

審議事項

(1) 7月度定例理事会 議事録の件 全会一致 原案通り可決
(2) 9月度例会アワー ~一生に一度のお祭りだ! 全国大会福井大会 序章~ の件 全会一致 原案通り可決
(3) 9月度臨時総会 事業計画書(案)の件 全会一致 原案通り可決

協議事項

(1) 10月度例会アワー ~一生に一度のお祭りだ! 全国大会福井大会 終焉~ の件
(2) 「家族との交流会」の件
(3) 11月度例会アワー 卒業生を送る会の件

報告事項

(1) 2004年度(社)武生青年会議所一部理事報告の件
(2) (社)所沢青年会議所創立40周年の件
(3) 8月度例会出席率の件
(4) 委員会報告書の件
(5) 全国会員大会総決起大会要員の件
(6) 後援依頼の件
(7) 9月度入会審査の件
(8) 総社神輿の件
(9) ちびっ子キャンポリー・共育体験の件

2003年度 社団法人武生青年会議所
事業計画書(案)

2003年 9月16日

9月度(定例・臨時)理事会御中

討議 協議 審議
[] [] []

(担当議長) 上嶋 康利 印
議案上程者(担当会議名) 2003特別会議 (担当副議長氏名) 三崎 俊幸 印

1.[事業名] 10月度例会アワー ~一生に一度のお祭りだ! 全国大会福井大会 終宴~

2.[事業目的]

第52回全国会員大会福井大会のプログラムをすべて終了し、(社)武生青年会議所メンバーが、主管により近い副主管として、一生に一度のしかない特別な全国大会で得た感動と充実感を共有することを目的とする。

3.[実施日時] 2003年10月 5日(日) 19:00~20:00

4.[実施場所・会場] 武生商工会議所4F パレットA

5.[外部協力者・協力種別] なし

6.[参加動員数及び動員方法] 動員予定数 (外部) 名
(内部) 98名 合計 98名

動員方法

7.[事業内容] 全国会員大会が終了後の感動と充実感を共有する親睦会
歓談の中で感動と充実感を共有する
全国大会の各役割より1名づつ代表を選定し、作業内容や体験談を語っていただく(ひとり4分)

8.[実施プログラム]

18:30~19:00 例会

19:00~19:05 趣旨説明(三崎副議長)

19:05~19:10 乾杯(上嶋議長)

19:10~19:20 歓談

19:20~19:52 部署別の内容発表(各委員会8名×4分)

19:55~20:00 監事講評(中締め)

9.[実施までのスケジュール]

6月~9月 全国大会スケジュールとのすり合わせ

9月 会場の打ち合わせ

10.[前年度よりの引継事項]

11.[本年の工夫と期待される効果]

全国大会の要員として、それぞれに各部署に分かれて参加するので、各部署を代表して作業内容やメンバーの活躍ぶりを発表してもらうことにより、全員が同じ感動と充実感を共有することができるのではないかとと思われる。

12.[常任理事会での意見及びその対応]

(協議) Q. 日程は?

A. 木曜日の朝は理事長が早朝会議に出席しなければならないし、水曜日は全会員にもう一日負担が増えることとなるなどの理由で、最終日の全日程終了後の日曜日にしました。

(審議) Q. 2003特別会議が全国大会でも中心的に動かなくてはならないので、なるべく簡素化してはどうか?

A. 卒業生へのお祝いの部分ですが、今回の例会ではみんなで感動と充実感を共有するという部分のみにし、「お疲れ様」という色を強くしました。また、5日は朝5時からの拘束となるので、例会アワーの時間も1時間に短縮し、その後は自由に居残りして頂く形にしました。

13.[理事会での意見及びその対応]

(協議) Q. 駐車場が少ないのでは?

A. 商工会議所に変更しました。

14.[その他(添付資料の種類)]

事業収支予算(案)

9 月度 審議

室・委員会名:

2003 特別会議

事業名:

10 月度例会

収入の部

項 目	前年度決算額	予算額	予算額 (審議修正)	差額	備 考
事業費繰入収入		¥25,000	¥25,000	0	
登録料収入		¥392,000	¥343,000	49,000	3500円×98名
預り金収入					
収入合計	¥0	¥417,000	¥368,000		

支出の部

項 目	前年度決算額	予算額	予算額 (審議修正)	差額	備 考
会場設営費		¥25,000	¥20,832	4,168	
本部関係費					
講師関係費					
資料作成費					
広報費					
報告書作成費					
懇親会費		¥364,350	¥343,043	21,307	
旅費交通費					
企画・演出費					
参加記念品費		¥26,250	¥0	26,250	
保険料					
通信印刷費					
雑費					
預り金支出					
予備費(3%以内)		¥1,400	¥4,125	2,725	
支出合計	¥0	¥417,000	¥368,000		

以上承認済み 財政局長 大島 建司 印

【備考】

支出明細書(案)

9 月 度 審 議

室・委員会名:

2003 特別会議

事業名:

10 月 度 例 会

勘定科目名	当初予算 (協議)	予算額			内 容
		単価(税込)	数量	金額	
<会場設営費>					
設営費	¥25,000	¥18,900	1	¥18,900	パレットA
設営費		¥420	1	¥420	司会卓
設営費		¥252	1	¥252	バトン
設営費		¥420	3	¥1,260	マイク
<懇親会費>					
飲食費	¥210,000	¥1,847	98	¥180,975	オードブル¥1,675- × 98名 × 1.05 × 1.05
飲食費	¥154,350	¥1,654	98	¥162,068	飲み物代¥1,500- × 98名 × 1.05 × 1.05
<予備費>	¥1,400	¥4,125	1	¥4,125	
支 出 合 計				¥368,000	

【備考】

審議 3

(社)武生青年会議所
9 月度定例理事会御中
審議事項

2003 年 9 月 16 日

(社)武生青年会議所
専務理事 石本 康輝

10 月度例会日程及び開催場所変更の件

10 月度例会を下記の日時で開催したく、ここに上程させていただきます。

記

日 時 10 月 5 日 (日)
 午後 6 : 30 より

場 所 武生商工会議所 4 F パレット A・B

以上

2003年度 社団法人武生青年会議所

事業計画書（案）

2003年9月16日

9月度（定例・臨時）理事会御中討議 協議 審議

[] [] []

（担当議長） 上嶋康利 印

議案上程者（担当会議名）2003 特別会議 （担当副議長氏名） 三崎俊幸 印

（担当委員会名）会員大会支援委員会 （担当委員長氏名） 大澤 正 印

1. [事業名] 「家族で過ごそう家庭の日 家族交流会 in ラポーゼ河和田」

2. [事業目的]

ＪＣ活動や仕事などで多忙なメンバーが家族といるときの安らぎを再認識し、笑顔あふれる楽しい交流を目的とする。

3. [実施日時] 2003年 10月 19日（日） 12：30～ 16：10

4. [実施場所・会場]

ラポーゼ河和田 鯖江市上河内19-37-2 TEL0778-65-0012

5. [外部協力者・協力種別]

武生子供劇場（バルーン創作体験）

6. [参加動員数及び動員方法]

動員予定数 合計 167名

（外部） 武生子ども劇場の方 2名

（内部） 60名 家族 奥様35名 お子様70名

動員方法 パンプの申し込み用紙に記入いただき、委員会取りまとめにて登録確認を行なう。

7. [事業内容] 家族との交流会

1部では、家族で協力してパン作りを行ない、体験実習を通して一つのものを作る喜びを分かち合う。

2部では、家族間の交流も行なえるようバーベキューを行なう。また、アトラクションとしてビンゴ大会を行なう。また、子供向けアトラクションも企画する。

8. [実施プログラム]

12：30 受付（現地集合）

12：45～12：50 開会 理事長挨拶

13：00～13：40 パン作り体験実習

（14：30～15：00 できたてのパンと一緒に写真撮影（家族で））

13：40～16：00 ビンゴ大会

バーベキュー大会

宝探しゲーム

バルーン創作体験（子供向けアトラクション）

16：00～16：05 閉会の挨拶

16：10 解散

9. [実施までのスケジュール]

2003年 7月 内容詳細決定 (討議)

2003年 8月 会場下見 (協議)

2003年 9月 登録状況確認、最終打ち合わせ

(審議)

2003年 10月 会場打ち合わせ

10. [前年度よりの引継事項]

奥様やお子さんには参加していただいたが、ご両親の参加がほとんどなく、募集の難しさを改めて感じました。しかし、家族交流にはご両親の参加は不可欠だと思います。(室對抗家族運動会)

毎年、クリスマス家族会は日曜日に行われているが、来年から完全週休2日制となる子供たちのことを考えると土曜日に開催することも視野に入れておいた方がよいと思います。また、テーブルごとに一定の料理にしましたが、テーブルによって食事をされる量にバラツキがあり、足らなかったテーブル、余ったテーブルがあり、ひと工夫した方がよいと思いました。一人一膳の方がよかったのか?(クリスマス家族会)

11. [今年の工夫と期待される効果]

今回の交流会は、1部で家族同士でパン作りの体験実習を楽しんでいただき、家族が一つのものを作ることで、協力し合う喜びと日頃と違った交流ができると思う。また、2部では、バーベキューという開放的な交流会を行なうことで笑顔あふれる家族同士の交流もできる。

12. [常任理事会での意見及びその対応]

(協議)

Q. 昼食はどうするのか?

A. 軽めの食事を各自にとって集合していただきます。

Q. パスを登録料から出しているが、JCメンバーの自己責任において行なったらよいのでは?

その分、子供向けのアトラクションや景品などに有効利用しては?

A. 子供向けのアトラクションに予算を使うことにします。

Q. 登録料と事業費の内訳は?

A. 登録料は、飲食費と参加記念品費に使用します。その他は事業費です。

Q. 動員予定数を予算が絡んでくると思うので、実数にしては?

A. 2001年度のクリスマス家族会を参考に実数にて立て直します。

(審議)

Q. 市民劇場のPRする時間を設けてもらえないですか?

A. どこかに入れられるように配慮します。

Q. 返信FAXの予算が入っていないので入れてください

A. 通信費へ入れさせていただきます。

13. [理事会での意見及びその対応]

(協議)

Q. 盛りだくさんのないようですが、時間の余裕はあるのですか?

A. 来ていただいた方(特に子ども)を飽きさせない為に予備の時間を有意義にプログラムを組んでいます。

Q. アルコール面のケアは?

A. 交流会自体では用意は、しない方向で考えさせていただきます。

Q. 募集パンフに日付とラポーゼ河和田までの地図を載せては?

A. 現地集合となるので地図は載せるようにします。日付も10月19日家庭の日とわかりやすいように掲載させていただきます

Q. 飲み物が、ビールは缶ですが、子供向けのジュース類も缶にした方がよいのでは?

A . 予算の範囲内でそうします。

Q . 実数を多めに計算していますが、もう少し減らしてみてもは？

A . 一昨年のクリスマス家族会を参考にさせていただきましたが、思いとしては、より多くの人にきていただきたいのでこのぐらいの人数が妥当であると思います。

Q . パーベキューの時間は変更できるのか？

A . 変更は可能ですが、パン作りの時間は他の予約が入っており変更出来ないので、上記のようなスケジュールにてさせていただきます。

14 . [その他 (添付資料の種類)]

< 参考資料 >

パンフレット

事業収支予算(案)

9 月度 審議

室・委員会名：

会員大会支援委員会

事業名：家族で過ごそう家庭の日 家族交流会 in ラポーゼ河和田

収入の部

項 目	前年度決算額	予算額 (協議)	予算額 (審議修正)	差額	備 考
事業費繰入収入		¥200,000	¥200,000	0	
登録料収入		¥307,500	¥267,500	40,000	登録料 メンバー3000円×60名 奥さん1500円×35名 子供500円×70名
預り金収入					
収入合計		¥507,500	¥467,500	40,000	

支出の部

項 目	前年度決算額	予算額 (協議)	予算額 (審議修正)	差額	備 考
会場設営費		¥52,500	¥52,500	0	
本部団関係費					
講師関係費					
資料作成費		¥980	¥980	0	
広報費					
報告書作成費					
懇親会費		¥313,187	¥259,072	54,115	
旅費交通費					
企画・演出費					
参加記念品費		¥136,000	¥144,000	8,000	
保険料					
通信印刷費			¥980	980	
雑費					
預り金支出					
予備費(3%以内)		¥4,833	¥9,968	5,135	
支出合計	¥0	¥507,500	¥467,500	40,000	

以上承認済み 財政局長 大島 建司 印

【備考】

10月(日)
19日

かぞく す かてい ひ
家族で過ごそう家庭の日
かぞくこうりゅうかい か わ だ
家族交流会inラポーゼ河和田

かぞく たいけん
第1部：家族で体験しよう

かぞく もの
**家族みんなでひとつの物を
つく よろこ たいけん
作る喜びを体験しよう**



とお かぞく きょうりょく
パンづくりを通して家族で協力して
一つのものをつくる喜びを体験してみてください。

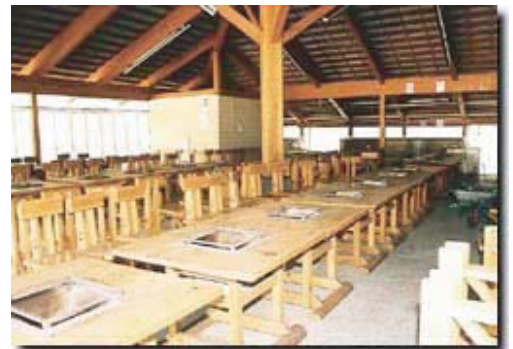
パンづくり

かたち じゆう じざい
アンパンマンやドラえものの形をしたパンだって自由自在。
じぶん つか
自分だけのおいしいパンを作ろう。

いっしょ かぞく きねんしゃしん と
できあがったパンと一緒に家族で記念写真も撮ります。

第2部：みんなでバーベキュー

かぞく どおし こんしん たいかい かいさい
家族同士の懇親をかねて、バーベキュー大会を開催します。
たっぷり食べてたっぷり遊んで
みんなでわいわい楽しみましょう。



あいだ だい たいかい
バーベキューの間に大ビンゴ大会をします。

ごうが しょうひん ゲット
ビンゴで豪華賞品をGETしてね。

当日のスケジュール

- 12:30 うけつけ げんちしゅうごう
受付 (現地集合)
- 12:45 かいかい
開会
- 13:00 たいけん
パンづくり体験
- 14:30 きねんさつえい
記念撮影
- 13:40 たいかい
ビンゴ大会
- バーベキュー大会 たいかい
- 宝探しゲーム たからさが
- 16:10 かいさん
解散



そうさく
バルーン創作
たいけん
体験もできるよ

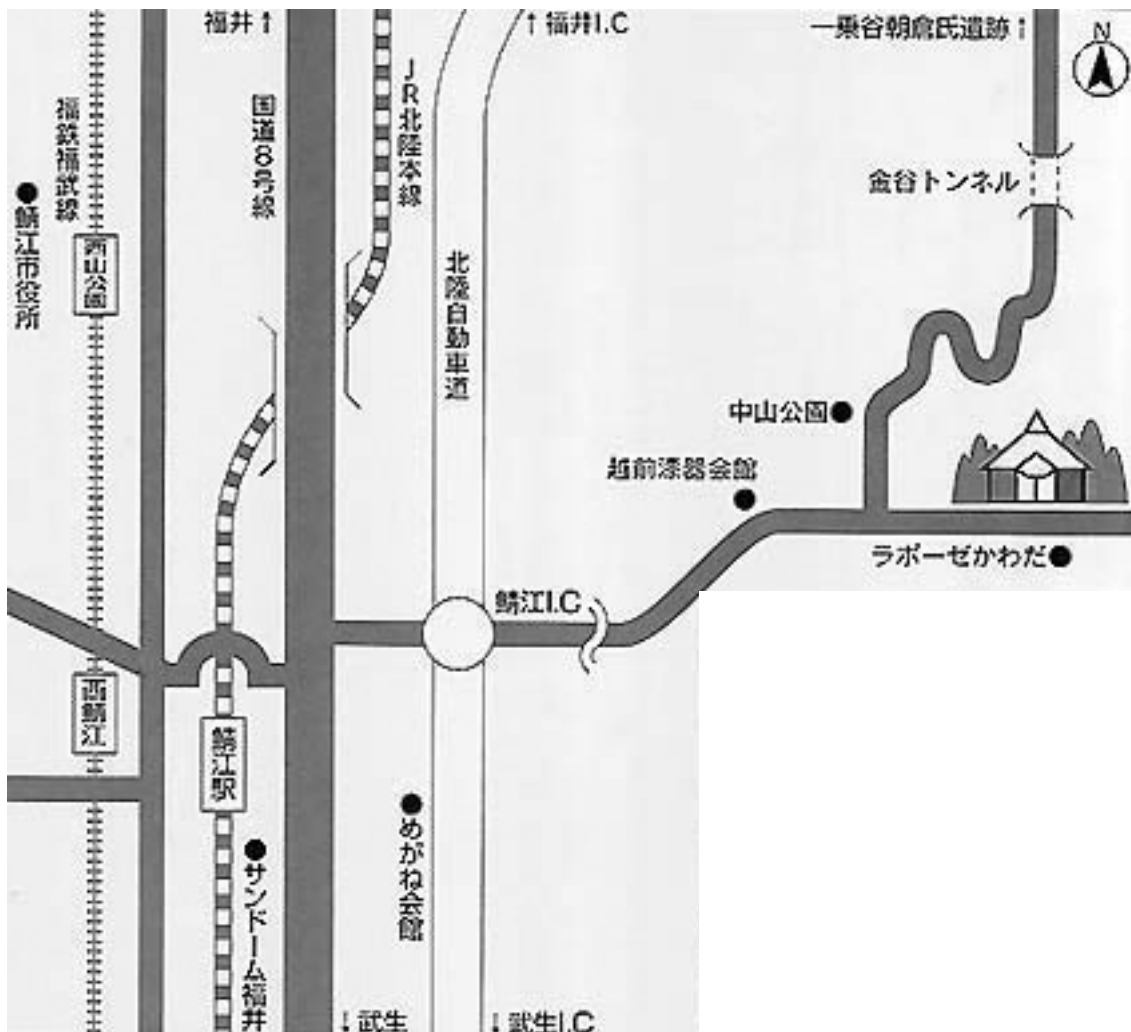
つか
ペンシルバルーンを使って
いろいろな風船を作ろう！



ちゅうしょく ようい
※昼食は用意していませんので、
かくじ かる
各自軽めにとっておいってください。

ほんとうの笑顔が最高のリラクゼーション あわただしい日々を忘れ、やすらぎにきませんか？

<ラポーゼ河和田への交通アクセス>



マイカー利用：北陸自動車道鯖江インターより約15分（約10km）

バス利用：福鉄西鯖江駅より福鉄バス上河内行き、「ラポーゼかわだ前」下車

(FAX.0778-24-3713) (社) 武生青年会議所 事務局 宛

-----切り取り線-----

(社) 武生青年会議所 事務局 宛
(FAX.0778-24-3713)

参加申込書

メンバー
氏名

ご出席

ご欠席

氏名	年齢	性別	登録料
奥様			
子供			
		合計	円

★登録料は、JCメンバー：3,000円 奥様：1,500円
子供：500円（3歳以上）です。

※なお、締切は9月30日とさせていただきます。欠席の方もご返信くださいますようお願いいたします。

2003年度 社団法人武生青年会議所
事業計画書（案）

2003年 9月16日

9月度（定例）理事会御中

討議 協議 審議

[] [] []

議案上程者（担当室名）

開発室

（担当副理事長） 田中 孝明

印

室（担当室長氏名） 明城 昌直

印

（委員会名）

委員会（委員長名）

印

1. [事業名] 11月度例会アワー 卒業生を送る会

2. [事業目的] 本年、卒業するメンバーに今までのJC活動で経験したことや感じたこと、そして現役会員に伝えなければいけないことを語っていただける場とする。また、現役会員全員で卒業生を祝福する場になることを目的とする。

3. [実施日時] 2003年 11月 6日（木） 19:00～20:10

4. [実施場所・会場] 高砂殿

5. [外部協力者・協力種別]

6. [参加動員数及び動員方法] 動員予定数 (外部) 名
(内部) 98名 合計 98名

動員方法

7. [事業内容] 本年は全国大会が福井ということで全国大会では卒業生へ十分な対応が出来ません。今回の「卒業生を送る会」はパーティー形式をとり、また現役会員で楽しいアトラクションなどを組み入れ華やかな「送る会」とする。

8. [実施プログラム]

18:30 例会

19:00 開会・卒業生入場

19:15 理事長挨拶

19:20 卒業生スピーチ（原則的に10名*5分：5分で終了出来るようにスピーチをまとめておいてもらう）
（感謝状贈呈 1分程度*10名）

20:30 送る会2部開始（乾杯）

21:00 アトラクション 室ごと（5分程 * 4室+事務局）

21:30 送辞（現役代表）

21:40 卒業生退場

20:00 監事講評

20:10 終了

9. [実施までのスケジュール]

9月 各室にアトラクションの実施・記念品選択の依頼をする。

（アトラクションは各室に在籍する卒業生を室ごとに祝福していただきたい）

10月 企画演出の小道具作成。

演出の流れを作る。

アトラクションの練習（各室）

10. [前年度よりの引継事項]

この事業は、卒業生が主役です。卒業生のスピーチは十分に延びることを想定する必要があると思いましたが。通常の商工会館を会場として使用せず、時間に余裕を持てる会場を使用した結果、スピーチの時間が2時間45分となってしまいました。演台の上に時計を置いておく方法とか、卒業生の方に何分スピーチをしたいか聞いてからタイムスケジュール等の計画をたてる方法で、検討しなければいけないと思いましたが。

また、今回は、卒業生のスピーチと懇親会を同日の同会場で行いましたが、もし一緒にするのであれば例会アワーを卒業生のスピーチまでにしておいて、その後会場を変更し懇親会を行なうといった方法もあるのではないかと思います。

11. [本年の工夫と期待される効果]

送る会という名の通り現役会員全員で卒業生を送り出すという思いで各室にアトラクションを考えていただき、楽しい送る会にする。また、最後のスピーチでは卒業生に希望時間を聞き話す内容を準備していただくことで時間の延長を無くす。

12 . [常任理事会での意見及びその対応]

(協議) Q . どのようなアトラクションを考えているのか。

A . 各室長に考えてもらいます。

Q . 作文とはどういった内容か。

A . 思い出話や伝えたいことなどを作文にさせていただきます。

スピーチの時間には制限があるので、スピーチの補助というようなものにしたいと思います。

(審議) Q .

A .

Q .

A .

13 . [理事会での意見及びその対応]

(協議)

Q ・ 卒業証書はどのタイミングで渡すのか。

A ・ 総務委員会できめて頂ければいいのでは。

Q ・ アトラクションの時、人手をとられてテーブルがガラんとあいてしまわないようにその辺も考慮してほしい。

A ・ 各室・各委員会と相談してやっていきますが、室全員というのではなく、人数をしぼってやる方法もあると思いますので、考えてやっていきます。

Q ・ 登録料は 8 8 名・支出は 9 8 名 意味は理解できますが資料上これでいいんですか。

A ・ 新年会の時もそのようになっております。書き方としてはこのスタイルで行きたいと思います (大島財政)

Q ・ 一式いくらの書き方ではいけないのか。

A ・ 日本 J C でもこの書き方でやっております。一式いくらはあまり使用されておられません。(大島財政)

14 . [その他 (添付資料の種類)]

事業収支予算(案)

9 月度 審議

室・委員会名：

開発室

事業名：

卒業生を送る会

収入の部

項 目	前年度決算額	予算額 (協議)	予算額 (審議修正)	差額	備 考
事業費繰入収入	¥100,000	¥200,000	¥221,000	21,000	
登録料収入	¥148,000	¥176,000	¥176,000	0	2000*88名
預り金収入				0	
				0	
収入合計	¥248,000	¥376,000	¥397,000	21,000	

支出の部

項 目	前年度決算額	予算額 (協議)	予算額 (審議修正)	差額	備 考
会場設営費	¥58,400	¥60,000	¥60,000	0	
本部団関係費				0	
講師関係費				0	
資料作成費	¥1,952	¥7,120	¥8,100	980	
広報費				0	
報告書作成費	¥1,342	¥1,500	¥1,500	0	
懇親会費	¥148,000	¥176,000	¥176,000	0	
旅費交通費				0	
企画・演出費		¥70,000	¥90,000	20,000	
参加記念品費	¥28,308	¥52,500	¥52,500	0	
保険料				0	
通信印刷費				0	
雑費				0	
預り金支出				0	
予備費(3%以内)		¥8,880	¥8,900	20	
				0	
				0	
支出合計	¥238,002	¥376,000	¥397,000	21,000	

以上承認済み 財政局長 大島 建司 印

【備考】

審議 6

(社)武生青年会議所
9 月度定例理事会御中
審議事項

2003 年 9 月 16 日

(社)武生青年会議所
専務理事 石本 康輝

1 1 月度例会日程及び開催場所変更の件

1 1 月度例会を下記の日時で開催したく、ここに上程させていただきます。

記

日 時	11 月 6 日 (木)
	午後 6 : 30 より

場 所	高砂殿
-----	-----

以上

2003年度 社団法人武生青年会議所
事業計画書(案)

2003年 9月16日

9月度(定例・臨時)理事会御中

討議 協議 審議

[] [] []

議案上程者(担当室名)

(委員会名)

(担当副理事長)

総務室(担当室長氏名)

総務委員会(委員長名)

橋本 景造 印

是広 憲一 印

西出 博俊 印

- 1.[事業名] 12月度例会アワー 会員褒賞事業
- 2.[事業目的] (社)武生青年会議所褒賞細則に基づき、委員会または個人に対して褒賞をすることにより会員の出席率向上および青年会議所活動に対する意識高揚を図る。
- 3.[実施日時] 2003年 12月 4日(木) 19:30~22:00
- 4.[実施場所・会場] 高砂殿
- 5.[外部協力者・協力種別] なし
- 6.[参加動員数及び動員方法] 動員予定数 (外部) 名
(内部) 98名 合計 98名
動員方法
- 7.[事業内容] 褒賞選考委員会による褒賞審査において選考された、審査結果の発表、ならびに褒賞の授与を行う。
- 8.[実施プログラム]
- 1 公開褒賞審査 11月19日(水) 場所 武生商工会館4階 パレットホールC
事前に提出されている褒賞関係書類に基づき、プレゼンテーションを行なってもらい、基本方針、運営方針に即した活動内容であったか、重点目標を達成したかを褒賞選考委員により審査する。
本年度は個人賞のプレゼンもあわせて行う。
基本的に全メンバーに参加してもらい、各委員会の一年を振り返ってもらう。最後にメンバーに投票してもらい審査の参考資料とする。
- 褒賞審査 11月19日(水)(公開審査終了後) 場所 プリンスホテルタケフ
褒賞審査委員会による審査並びに各賞(個人・委員会・その他)の選考
- 2 褒賞発表、授与 12月4日(木) 場所 高砂殿
審査結果の発表、ならびに褒賞の授与を行う。
- 9.[実施までのスケジュール]
- 8月 褒賞審査会場選定、プレゼンテーション内容検討
- 9月 プレゼンテーション内容検討、褒賞審査基礎資料作成
- 10月 褒賞審査基礎資料作成、
- 11月 褒賞審査基礎資料作成 (褒賞審査基礎資料=総務委員会より褒賞審査委員会への提出資料)

10 .[前年度よりの引継事項]

(例会アワー)

12 月度例会は次年度議案審議の総会であり、また本年度最後の例会である為、例会の時間、例会終了後の時間（監事講評等）が他の月より多くかかります。よって例会アワーの時間、会場を検討する必要があると思われます。例会アワーの中身については、その年の総務委員会の企画で色々考えて頂ければよいと思いますが、上記の理由による時間の制限がある事を念頭において中身の濃い企画を検討して頂きたいと思います。

(褒賞事業)

アテンダンスポイントの申請書の内容が委員会により格差が激しいので、格差をなくす為に事前に詳細を煮詰めて、各委員会に説明する機会を設けるといいと思いました。また、次年度もパソコンを多用すると思われるので、複数のメンバーで管理を行い、必ずバックアップをリムーバブルの記憶媒体にとる事を強く勧めます。

自分の事業が終わればアテンダンスも提出しない委員会が多く見られましたので、提出物のチェックについてはしっかりチェックをお願いします。

褒賞事業に関しては、本年度は公開、非公開に分けましたが次年度は特に固執する必要はないと思います。また、褒賞発表も年々内容が高度になって来ています。(技術的には) 次年度も更なる飛躍を期待しております。

11 .[本年の工夫と期待される効果]

褒賞事業に関しては、本年度は委員会賞・個人賞のプレゼンを分けずに、公開審査のみで行います。

全メンバーの前で各委員長にプレゼンしてもらうことで、委員会メンバーをはじめメンバー皆が、一年間の活動の感動や苦労を振り返る事が出来る。

公開プレゼンの後に、参加メンバーに良かった委員会、印象に残る委員会を投票してもらうことにより、事業への動員と参加意識を高めることができ、また、推薦された委員会、個人にとって今後の活動意欲を高めることが出来る。

出向者を対象とした賞を設定する事で、次年度以降の出向者の意識の高揚を図る。

12 .[常任理事会での意見及びその対応]

(協議) Q . 褒賞アルバム、およびプレゼン用のデータの作成では各委員会に負担が大きいのでは？

A . 参加メンバーが閲覧できるので、褒賞アルバムのみとします。

Q . 服装は？

A . 格調高くするために、黒系のスーツに白シャツをお願いします。

Q . 飲食は何を出すのか？

A . 各席に一人に一膳で考えています。また、例会終了後の各委員会の打ち上げも考え、アルコールは出しません。

Q . 出向者推薦のフォーマットは？

A . 作成し、添付します。

(審議) Q .

A .

Q .

A .

13 .[理事会での意見及びその対応]

(協議) Q .

A .

Q .

A .

14 .[その他 (添付資料の種類)]

1. 褒賞申請要綱
2. 公開褒賞審査概要
3. 褒賞発表、授与概要
- 4 出向者推薦状

事業収支予算(案)

9 月度 協議

室・委員会名：

総務室

事業名：2月度例会アワー 会員褒賞事業

収入の部

項 目	前年度決算額	予算額			備 考
室事業費繰入収入	¥70,000	¥120,000			
委員会事業費繰入収	¥216,000	¥200,000			
登録料収入	¥72,000	¥196,000			2000円×98名
預り金収入					
収入合計	¥358,000	¥516,000			

支出の部

項 目	前年度決算額	予算額			備 考
会場設営費	¥97,332	¥132,285			
本部団関係費					
講師関係費					
資料作成費	¥43,559	¥55,880			
広報費					
報告書作成費					
懇親会費	¥146,000	¥245,000			
旅費交通費					
企画・演出費					
参加記念品費	¥57,815	¥78,700			
保険料					
通信印刷費					
雑費					
預り金支出					
予備費(3%以内)		¥4,135			
支出合計	¥344,706	¥516,000			

以上承認済み 財政局長 大島 建司 印

【備考】

支出明細書(案)

9 月度 協議

室・委員会名:

総務室

事業名:

12月例会アワー 会員褒賞事業

勘定科目名	予算額			内 容
	単価(税込)	数量	金額	
公開褒賞 プレゼンテーション				
<会場設営費>				
会場費	¥17,325	1	¥17,325	パレットホール1/3
設営費	¥420	1	¥420	司会卓
設営費	¥420	1	¥420	中型演台
設営費	¥420	3	¥1,260	マイク
設営費	¥840	1	¥840	スクリーン
レンタル費	¥12,000	1	¥12,000	プロジェクター(11月19日、12月4日の2日分)
褒賞審査				
<会場設営費>				
会場費	¥2,500	1	¥2,500	プリンスホテルタケフ 2階会議室
例会アワー				
<会場設営費>				
会場費	¥80,000	1	¥80,000	高砂殿(機材一式含む)
設営費	¥15,000	1	¥15,000	看板
設営費	¥420	1	¥420	封筒代
レンタル費	¥2,100	1	¥2,100	C D レンタル
<懇親会費>				
飲食費	¥2,500	98	¥245,000	飲食代
<資料作成費>				
作成費	¥1,000	2	¥2,000	デジタルビデオテープ(例会用)
作成費	¥1,260	8	¥10,080	アルバム代
作成費	¥10	300	¥3,000	審査資料コピー代 公開審査用
作成費	¥10	300	¥3,000	褒賞資料コピー代 褒賞審査用
作成費	¥1,260	25	¥31,500	賞状(大) 印刷費
作成費	¥105	60	¥6,300	賞状(小) 印刷費
<参加記念品費>				
参加記念品費	¥100	30	¥3,000	賞状(大) 購入単位が30枚の為
参加記念品費	¥80	60	¥4,800	賞状(小) 購入単位が30枚の為
参加記念品費	¥800	2	¥1,600	賞状の送料
参加記念品費	¥2,100	25	¥52,500	賞状額縁
参加記念品費	¥1,050	1	¥1,050	トロフィー用リボン
参加記念品費	¥3,150	2	¥6,300	最優秀会員賞、最優秀新人賞
参加記念品費	¥1,050	9	¥9,450	優秀会員賞、優秀新人賞、優秀出向者賞、特別賞
<予備費>			¥4,135	
支出合計			¥516,000	

【備考】

褒賞申請要綱

1. 提出書類
委員会褒賞に申請する委員会、及び会員褒賞に委員会メンバーを推薦する場合には、以下の書類を提出していただきます。
委員会褒賞
 - 1) 委員会褒賞の部
褒賞申請書：別紙参照
褒賞申請用アルバム：10月度定例理事会にて配布
委員会報告書
 - 2) 会員褒賞の部
褒賞推薦書：別紙参照なお、褒賞申請書、褒賞推薦書の配布は10月度定例理事会終了後速やかにメールにて、各室長、各委員長宛で送信致します。
2. 提出先
原則的に総務委員会 西出宛にメールでお願いします。(HQQ06234@nifty.com) 送信不可能な方はご連絡をお願いします。 褒賞申請用アルバムは総務のロッカーまでお願いします。
3. 提出期限
平成15年11月15日(土) 18:00

4. 褒賞の種類及び選考基準

種	名称	選考基準	対象期間	賞与数	推薦者
1	優秀委員会賞	委員会メンバーの例会出席率の平均が80%以上	1月1日～11月15日	2以下	担当室長
1	優秀会員賞	例会出席率が90%以上の正会員	同上	2以下	委員長
2	皆勤賞	注 例会、委員会の出席が100%	12月例会まで	0以上	なし
3	感謝賞	社会に大なる貢献をした個人・団体	同上	0以上	正会員
4	卒業賞	定年にて退会される会員		10以下	なし

注 2月以降の入会者、メーカー取得者は対象外とする。また、常任理事、監事は、例会および理事会の出席率が100%の会員を対象とする。

対象となる例会出席者とは、例会開始ゴングから終了ゴングまで出席していたものとする。

第5種褒賞の種類、及び選考基準

種	名称	選考基準	対象期間	賞与数	推薦者
5	最優秀委員会賞	優秀委員会賞対象者	1月1日～11月15日	1以下	
5	最優秀会員賞	優秀会員賞対象者	同上	1以下	
5	最優秀新人賞	2002年7月から2003年6月までに入会した例会出席率が90%以上の新入会員	同上	1以下	委員長
5	優秀新人賞	2002年7月から2003年6月までに入会した例会出席率が90%以上の新入会員	同上	2以下	委員長
5	特別賞	2003年度の青年会議所活動及び、他団体等、体外的に著しく活躍が認められたもの	同上	3以下	
5	シニア賞	2003年度卒業予定者	在籍期間	1以下	
5	優秀出向者賞	2003年度JC出向者で著しく活躍が認められたもの	1月1日～11月15日	2以下	

申請書フォーマット A-1

2003 年度 社団法人 武生青年会議所

褒 賞 申 請 書

(委員会申請用)

社団法人 武生青年会議所

褒賞選考委員会 御中

下記の委員会を所定の書類を添え、社団法人武生青年会議所褒賞細則に基づき褒賞申請いたします。

申請委員会名 _____

申請者氏名 _____

推薦者氏名 _____

1 . 提出書類

褒賞申請書 1 通

褒賞アルバム 1 冊

2 . 申請する褒賞の種類

第 1 種 優秀委員会賞

申請書フォーマット A-2

1. 基本方針

2. 重点目標

3. 申請事由

「基本方針にそったどの様な手法、手段（事業）を用いて重点目標を達成したか」を記述してください。（字数制限なし）

4. 推薦事由

提出委員会の申請を支持する推薦文章を記述して下さい。（字数制限なし）

申請書フォーマット B-1

2003年度 社団法人 武生青年会議所

褒賞推薦書

社団法人 武生青年会議所

褒賞選考委員会 御中

下記の会員を所定の書類を添え、社団法人武生青年会議所褒賞細則に基づき褒賞申請いたします。

申請する褒賞の種類

(第1種 会員賞 第5種 新人賞)

被推薦者氏名 _____	第	種
被推薦者氏名 _____	第	種
被推薦者氏名 _____	第	種
被推薦者氏名 _____	第	種
被推薦者氏名 _____	第	種
被推薦者氏名 _____	第	種
被推薦者氏名 _____	第	種
被推薦者氏名 _____	第	種
被推薦者氏名 _____	第	種
被推薦者氏名 _____	第	種

委員会名 _____

推薦者氏名(委員長) _____

1 . 提出書類

褒賞推薦書 1通

申請書フォーマット B-2

1. 推薦理由

推薦者による推薦理由（字数、構成の制限は無し）

会 員 名 _____

会 員 名 _____

公開プレゼンテーション概要

会場：武生商工会館4階 パレットホールC

日時：平成15年11月19日(水) 18:00~21:15

タイムスケジュール

18:00	開会宣言(総務委員会) JCIクリード唱和(総務委員会) JCI宣言文朗読、綱領唱和(総務委員会)
18:05	審査委員長挨拶(宮川理事長)
18:10	進行に関する説明(総務委員長)
18:15~	プレゼンテーション(委員会1~4 各18分+交代時間 2分)
19:35	休憩 10分
19:45~	プレゼンテーション(委員会5~8 各18分+交代時間 2分)
21:05	出向者の紹介
21:10	閉会宣言

プレゼンテーション要綱

1) 一委員会あたりのプレゼンテーション時間は以下のとおりとします。

室長推薦プレゼンテーション 3分以内

委員会プレゼンテーション 5分以内

会員推薦プレゼンテーション 5分以内

(室長推薦プレゼンテーション、委員会プレゼンテーション、会員推薦プレゼンテーションあわせて13分以内とします。室長推薦プレゼンテーションで残った時間は、委員会プレゼンテーション、会員推薦プレゼンテーションで使用して構いません。)

質疑応答 5分

交代時間 2分

- 委員会プレゼンテーションを行う会員数に制限はありません。委員長が一人で行うのも、委員会メンバーで協力して複数で行うのもかまいません。各委員会、工夫してプレゼンテーションを行って下さい。特に、目標達成にむけて工夫した点、努力した点のプレゼンテーションを行って下さい。
- パソコン、プロジェクターは用意致しますので、ワード、パワーポイントなどを使用される委員会は事前にデータを提出ください。
- 室長推薦プレゼンテーション時間が2分30秒を経過した時点(30秒前)で1度目のベルを鳴らします。3分の時点で2度目のベルを鳴らしますので、その時点でプレゼンテーションの途中であっても終了とします。
- 委員会プレゼンテーション時間は、室長プレゼンテーションが開始されてから11分経過した時点(終了2分前)で1度目のベルを鳴らします。13分の時点(時間終了)で2度目のベルを鳴らしますので、その時点でプレゼンテーションの途中であっても終了とします。時間内に委員会、及び会員推薦のプレゼンテーションを行って下さい。

プレゼンテーション順は公開審査当日に会場(パレットホール)にて抽選で決定致します。

褒賞発表、授与

会場：高砂殿

日時：平成15年12月4日（木） 19：30～22：00

タイムスケジュール

全体的には2部構成とする。

1部

19：30～ 開会
2003年度武生JC事業紹介（広報委員会担当）

19：50～ 準備5分

2部

20：10～	褒賞発表	発表者	授与者
	皆勤賞発表	是広総務室室長	宮川理事長
	優秀新人賞発表	宮本理 君（坂下寿人 君）	〃
	優秀会員賞発表	橋本委員長（石本委員長）	〃
	優秀委員会賞発表	柿谷好彦 君（三崎副議長）	〃
	特別賞発表	井上常弘 君（大浦事務局長）	〃
	優秀出向者賞発表	西出総務委員長	〃
	最優秀新人賞発表	伊林健吾 君	〃
	最優秀会員賞発表	大島財政局長	〃
	最優秀委員会賞発表	滝本室長	〃
21：35	審査講評	橋本副理事長	
21：45～	監事講評		

発表者は前年度の受賞者とさせていただきます。（ ）の中は受賞者が複数名のときの発表者です。

1. 会場設営

- 1) 当日は委員会ごとに席を指定させていただきます。
- 2) 審査委員席も別途指定させていただきます。
- 3) 前年度トロフィーを授与された方は、総務委員会が回収致しますのでご用意ください。

委員会投票用紙

本日の公開プレゼンテーションにおいて、あなたが1年を通して良かったと感じた委員会（所属委員会以外）に、 を1つ付けて、投票下さい。

あなたの所属委員会名 委員会

委員会名	を1つ付けて下さい
会員大会支援委員会	
総務委員会	
広報委員会	
協働委員会	
交流委員会	
共育委員会	
青少年委員会	
会員開発委員会	

公開プレゼンテーション終了後、総務委員会が用意した投票箱にご提出ください。

ご協力ありがとうございました。この投票用紙は、褒賞審査委員会による審査の参考資料とさせていただきます。

2003年度 社団法人 武生青年会議所

総務委員会

2003年 月 日

社団法人 日本青年会議所

_____ 御中

社団法人 武生青年会議所
副理事長 橋本 景造
総務室長 是広 憲一
総務委員長 西出 博俊

出向者推薦文ご依頼の件

初冬の候、ますますご清栄の事とお喜び申し上げます。

さて、私ども社団法人武生青年会議所総務委員会では、本年度、出向者の意識高揚を図るため出向者の会員褒賞を設けました。褒賞により、日頃ロム内においてはなかなか知りえない出向者の活躍を讃えたいと考えております。

貴委員会には武生青年会議所より 君、 君、 君がご出向
させて頂いております。

つきましては唐突なお願いで恐縮でございますが、彼ら出向者の中で褒賞に値すると思われるメンバー1名の推薦文をご依頼したく存じます。出向先での活躍ぶりなどをご執筆いただけると幸いです。

時節柄お忙しい折とは存じますが、何卒、宜しくお願い申し上げます。

まずは略儀ながら、書面をもってお願い申し上げます。

出 向 者 推 薦 書

1. 出向委員会名

社団法人日本青年会議所

2. 出向者氏名

3. 推薦者氏名

4. 推薦理由（字数400字）

（出向者の出向先での活躍、成長ぶりなど、推薦理由をお書き下さい。）

5. 締め切り及び連絡先

誠に勝手ながら、推薦書の締め切りを11月15日（土）とさせていただきます。宜しく申し上げます。

送付先 [社団法人武生青年会議所 総務委員長 西出 博俊 宛](#) E-Mail HQQ06234@nifty.com

連絡先 090-8965-6217

(社) 武生青年会議所
9月度定例理事会 御中
報告事項

総務委員会
委員長 西出博俊

例会出席率 / 人数

上段 : 率 / 下段 : 人数

委員会名	1月度	2月度	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度				年間
常任理事	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.1%	100.0%	100.0%			99.4%
	17	17	17	17	17	17	17	16	17	17			
会員大会支援委員会	70.0%	100.0%	70.0%	90.0%	90.0%	100.0%	100.0%	50.0%	70.0%	100.0%			84.0%
	7	10	7	9	9	10	10	5	7	10			
総務委員会	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	88.9%	100.0%			98.9%
	9	9	9	9	9	9	9	9	8	9			
広報委員会	100.0%	100.0%	100.0%	88.9%	88.9%	66.7%	77.8%	100.0%	77.8%	88.9%			88.9%
	9	9	9	8	8	6	7	9	7	8			
協働委員会	90.0%	100.0%	90.0%	100.0%	70.0%	70.0%	60.0%	90.0%	100.0%	80.0%			85.0%
	9	10	9	10	7	7	6	9	10	8			
交流委員会	66.7%	100.0%	100.0%	88.9%	100.0%	88.9%	100.0%	88.9%	100.0%	77.8%			91.1%
	6	9	9	8	9	8	9	8	9	7			
青少年委員会	100.0%	88.9%	88.9%	88.9%	100.0%	88.9%	88.9%	77.8%	66.7%	100.0%			88.9%
	9	8	8	8	9	8	8	7	6	9			
共育委員会	87.5%	100.0%	87.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	87.5%	87.5%	75.0%			92.5%
	7	8	7	8	8	8	8	7	7	6			
会員開発委員会	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.1%	94.1%	93.8%			97.9%
	12	12	12	14	14	14	14	16	16	15			
合計	91.4%	98.9%	93.5%	95.8%	94.7%	91.6%	92.6%	87.8%	88.8%	95.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	85	92	87	91	90	87	88	86	87	89	0	0	0

正会員 98名 (7月入会3名含む)
 総務 片粕 2月度メーキャップ (鯖江)
 広報 小林 2月度メーキャップ (東京)
 共育 宮本 3月度メーキャップ (丸岡)
 総務 上田 4月度メーキャップ (丸岡)
 会員大会 坂野 5月度メーキャップ (鯖江)
 会員大会 坂野、浜浦 7月度メーキャップ (鯖江)
 会員開発 垣内7月、横山7月 (鯖江)
 5時間マラソンメーキャップ
 交流 高山2月 奥山3月 関3月 吉田2月
 共育 片山2月 山本3月 広報 青木2月

会員大会メーキャップ
 直前2月例会 顧問4月例会 田中6月総 山田6月総 是広4月
 総務 上田5月 山田3月 共育 有定6月 五十嵐2月 片山4月 山本6月
 広報 青木6月 井上5月 加藤2月 小林3月 佐々木5月
 会員大会 中庄司6月総会 上木6月総会 坂野6月総会 佐々木6月総会
 高野4月例会 出水5月例会 中西6月総会 浜浦6月総会
 交流 奥山4月 坂下4月 関4月 吉田5月 会員開発 宝木5月 垣内6月総 斉藤6月総
 協働 佐々木4月 小鍛冶4月 高木5月 渡辺3月
 青少年 鎌谷6月総 大刀2月 近藤6月総 月尾6月総 渡辺6月総
 地区フォーラムメーキャップ
 会員開発 田中7月

委 員 会 報 告 書

2003年度(社)武生青年会議所		会員大会支援 委員会						
会議の種類		定例・臨時	開催日時	8月27日	時間	7:00 ~ 10:00	場所	事務局
出席者	委員数	委員長大澤 正		副委員長中庄司 尚範				
	名中	委員1上木 康広		2佐々木 直哉		3中西 昭雄		
	出席者	4五十嵐 靖央		5		6		
	名	7		8		9		
	オブザーバー	三崎 俊幸		宝木 幹太				
《報告事項》								
1. 理事会報告の件 所沢 JC 40周年式典参加、全国大会5日間の日程表の件								
2. その他								
《協議事項》								
1. 委員会内容								
10月の家族と交流事業の件で、各委員会メンバーの役割分担を行った。								
ラポーゼ河和田の施設内容について最終確認をした。								
参加記念品、スケジュールの再度見直し、食材の確認、ゲームで子供に渡すおもちゃのピックアップを行った。								
アルコール類を出すべきか出さないべき話しあいをした。その結果、会場が鯖江の河和田ということもあり大変遠く、車でほとんどのメンバーが来ることが予測されるので、出さない方向で決まった。しかし、バーベキューをするのにビールがないということも大変寂しく、飲みたいメンバーもいると思われるので、会場はアルコール禁止というのではなく、自己責任の上でお願いしますという形に決まった。基本的に車で帰る方は飲まない。								
議事録作成人(中庄司 尚範 印)								
次回開催日		月	日(予定)	場所	時間	~		
	理事長	宮川 岳人 印		監事	飯島 清和 印		監事 小泉 博昭 印	
	議長	上嶋 康利 印		副議長	三崎 俊幸 印		委員長 大澤 正 印	

会議終了後直ちに事務局へご提出下さい

委 員 会 報 告 書

2003年度(社)武生青年会議所				総務委員会											
会議の種類		定例		開催日時		8月27日		時間		19:30~23:00		場所		天狗	
出席者	委員数	委員長	西出博俊	副委員長	山口卓士										
	名中		松井建士	2	湯口喜代一	3									
	出席者	4	5		6										
	オブザーバー	7	是広憲一	8	9										
<p>《報告事項》</p> <p>(審議事項)</p> <p>1. 9月度例会アワー~全国大会福井大会へ向けて~の件</p> <p>2. 9月度臨時総会 事業計画書(案)の件</p> <p>《協議事項》</p> <p>委員会内容</p> <p>12月度例会アワー 会員褒賞事業</p> <p>公開褒章審査の件</p> <p>パワーポイントを使用してのプレゼンテーションにしたらどうか?</p> <p>審査の最後にメンバーに投票してもらい審査の参考資料にする。</p> <p>投票用紙の内容について協議</p> <p>タイムスケジュール、プレゼンテーション要綱について</p> <p>会員褒章事業の件</p> <p>演出、内容についての話し合い</p> <p>タイムスケジュール、プレゼンターについて</p> <p style="text-align: right;">議事録作成人(山口卓士 印)</p>															
次回開催日		月 日(予定)		場所		時間		~							
理事長		印		監事		印		監事		印					
副理事長		印		室長		印		委員長		印					

会議終了後直ちに事務局へご提出下さい

委 員 会 報 告 書

2003年度(社)武生青年会議所				協働委員会												
会議の種類		定例		開催日時		8月 19日		時間		21:00 ~ 22:00		場所		NPO交流室		
出席者	委員数	委員長 中島 孝則		副委員長 佐々木 将人												
	10名中	委員1 柿谷 好彦		2 北川 英樹		3 小鍛冶 利朗		4 杉本 正一								
	出席者	5 関 剛摩		6 高木 隆		7 山口 一将		8 渡辺 哲広								
	10名	9		10												
	オブザーバー	副理事長 筏 洋介		室長 滝本 俊昭												
<p>《報告事項》</p> <p>1. 理事会報告の件</p> <p>2. その他</p> <p>《協議事項》</p> <p>1. 委員会内容</p> <p>全国大会要員の確認：全員出席で全国大会に関わる</p> <p>市民劇場舞台演出の件：舞台演出の所に委員会メンバーがJC担当になり、引率する</p> <p>市民劇場のスケジュール</p> <p>毎週火・水・木 劇及び踊り練習</p> <p>毎週月曜日 実行委員会</p> <p style="text-align: right;">議事録作成人(佐々木 将人 印)</p>																
次回開催日		月 日(予定)		場所		時間		~								
確認	理事長 宮川 岳人 印		監事 小泉 博昭 印		監事 飯島 清和 印											
	副理事長 筏 洋介 印		室長 滝本 俊昭 印		委員長 中島 孝則 印											

委 員 会 報 告 書

2003年度(社)武生青年会議所		交流委員会		
会議の種類 定例・臨時		開催日時 8月29日	時間 22:00~	場所 武生NPO事務局
出席者	委員数	委員長 塚崎 喜雄	副委員長 高山 裕聡	
	7名中	委員1 飯嶋 一教	2 奥山 貴博	3 坂下 寿人
	出席者 9名	4 関 弘修	5 関本 勇造	6 吉田 政弘
		7	8	9
	オブザーバー	筏 洋介副理事長		
<p>《報告事項》</p> <p>理事会の報告 塚崎委員長より理事会報告を行った</p> <p>《協議事項》</p> <p>全国大会要員について塚崎委員長より説明があった。 4日の要員が足りないのでシフト変更などで時間や日にちをずらして参加できないか？ 関弘修さんが16:00~19:00参加・吉田政弘さんが17:00~19:00参加、 関本勇造さんが16:00~19:00参加に変わった。 場所が福井なので移動時間も頭に入れて移動しなければならない。 車での移動も可能。しかしメンバーの駐車場がどこかを確認して欲しい。 登録人数は今の段階で判らない。 運営マニュアル等があるならば欲しいのと、バスの台数が把握されているのならば教えて欲しいのだが支援会議で尋ねて欲しい。 HQについて、ヘッドクォーターとは武生JCの指示出しである。持ち場に着いた時や離れる時や終了時に連絡を入れるところである。 5日の解団式の準備に塚崎委員長・高山・奥山さん・坂下さんが当委員会から出る。 10月度例会は5日(日)の19:00頃から2時間程ある予定である。 9月度例会は19:00からある。全国大会の意識向上を行う。 まだ未定だが、家族交流会が10月19日にある。</p>				
議事録作成人(高山 裕聡 印)				
次回開催日 9月8日(予定)		場所 未定	時間 20:00~	
	理事長	印	監事	印
	副理事長	印	室長	印
			委員長	印

会議終了後直ちに事務局へご提出下さい

委 員 会 報 告 書

2003年度(社)武生青年会議所		交流委員会			
会議の種類 定例・臨時		開催日時 9月 8日		時間 20:00~21:30	場所 武生JC事務局
出席者	委員数	委員長 塚崎 喜雄	副委員長 高山 裕聡		
	9名中	委員 1 飯嶋 一教	2 奥山 貴博	3 坂下寿人	
	出席者	4 関 弘修	5 関本 勇造	6 吉田 政弘	
	8名	7	8	9	
	オブザーバー				
<p>《報告事項》 理事会の報告 前回行ったので今回は割愛した。</p> <p>《協議事項》 全国大会メーキャップの件 全国大会でメーキャップを取得できる事を話した。自分の欠席例会がいつなのかを確認した。</p> <p>(社)所沢青年会議所40周年記念式典について 所沢青年会議所40周年記念式典について報告した。</p> <p>全国大会の要員について 駐車場整理にインカムを使う事がわかった。しかし武生JCのキーマンだけに配られる予定である。 シャトルバス担当は会場付近の降り場が担当になる予定である。</p> <p>総社神輿について 当日遅れないように集合すること。併せて子供神輿がある予定である。</p> <p>最終委員会について 最終委員会について話し合った。</p>					
議事録作成人(高山 裕聡 印)					
次回開催日 9月 25日(予定)		場所 NPO事務局 未定		時間 20:00~	
理事長	印	監事	印	監事	印
副理事長	印	室長	印	委員長	印

会議終了後直ちに事務局へご提出下さい

委 員 会 報 告 書

2003年度(社)武生青年会議所		8月度定例 青少年委員会					
会議の種類 <u>定例</u> ・臨時		開催日時	8月 1日	時間	PM9:00～PM11:30	場所	鎌仁商店本社
出席者	委員数	副理事長 田中孝明	室長 明城昌直	委員長 鎌谷孝之	副委員長 中村貞文		
	9名中	委員1 松村彰	委員2 丹尾一弘	委員3 渡辺孝典	委員4 上嶋賢士		
	出席者	委員5 近藤法彦	委員6 伊林健吾	委員7 大刀豊暁			
	5名						
	オブザーバ						
<p>1, ちびっ子キャンポリーについて</p> <p>各委員会の出席者確認スケジュールの確認・対応について</p> <p>子供達の出欠確認について</p> <p>ちびキャンPRポスターについて</p> <p>委員会メンバー担当割りをどうしていくのか?</p> <p>キャンプファイヤー時の、子供達のゲームについて</p> <p>ラジコンの運営について</p> <p>8月3日の奉仕作業時、現地確認をしながらチェックを行っていく。</p> <p style="text-align: right;">議事録作成人 (中村 貞文 印)</p>							
次回開催日		8月 9日(予定)	場所: 鎌仁商店	時間: PM8:30～			
確認	理事長	宮川 岳人 印	監事	飯島 清和 印	監事	小泉 博昭 印	
	副理事長	田中 孝明 印	室長	明城 昌直 印	委員長	鎌谷 孝之 印	

委 員 会 報 告 書

2003年度(社)武生青年会議所		8月度臨時 青少年委員会				
会議の種類 (定例・臨時)		開催日時	8月 7日	時間	PM8:30 ~ PM11:30	
		場所 鎌仁商店本社				
出席者	委員数	副理事長 田中孝明	室長 明城昌直	委員長 鎌谷孝之	副委員長 中村貞文	
	9名中	委員1 松村彰	委員2 丹尾一弘	委員3 渡辺孝典	委員4 上嶋賢士	
	出席者	委員5 近藤法彦	委員6 伊林健吾	委員7 夫丹豊暁		
	4名					
	オブザーバ					
<p>1, ちびっ子キャンポリーについて</p> <p>1, ちびキャン準備物チェック ちびキャンで必要とされる備品等を何が必要で誰担当で準備するのか割振りを行う。</p> <p>2, 子供の班分けについて 今までの(畑作業・蛭観察)での子供達の班分けを継続させるべきか、シャッフルして再編成を行うのか。</p> <p>3,</p>						
議事録作成人(中村 貞文 印)						
次回開催日		8月12日(予定)		場所: 鎌仁商店		
		時間: PM8:30 ~				
確認	理事長	宮川 岳人 印	監事	飯島 清和 印	監事	小泉 博昭 印
	副理事長	田中 孝明 印	室長	明城 昌直 印	委員長	鎌谷 孝之 印

委 員 会 報 告 書

2003年度(社)武生青年会議所		8月度臨時 青少年委員会					
会議の種類 定例(臨時)		開催日時	8月12日	時間	PM8:30~PM11:30	場所	鎌仁商店本社
出席者	委員数	副理事長 田中孝明	室長 明城昌直	委員長	鎌谷孝之	副委員長	中村貞文
	9名中	委員1 松村彰	委員2 月尾一弘	委員3 渡辺孝典	委員4	上嶋賢士	
	出席者	委員5 近藤法彦	委員6 伊林健吾	委員7	大刀豊暁		
	8名						
	オブザーバ						
<p>1, ちびっ子キャンポリーについて</p> <p>1, ちびキャンスケジュールのおさらい 作ってきた資料で再度確認。</p> <p>2, キャンプファイヤーについて 共育委員会とのすり合わせが必要ではあるが、青少年委員会としてどのようなイメージで持つべきか検討。 又、山の神のイメージをどうしていくのか? 衣装等はどうするべきなのか?</p>							
議事録作成人(中村 貞文 印)							
次回開催日		8月20日(予定)		場所: 鎌仁商店		時間: PM8:30~	
確認	理事長	宮川 岳人 印	監事	飯島 清和 印	監事	小泉 博昭 印	
	副理事長	田中 孝明 印	室長	明城 昌直 印	委員長	鎌谷 孝之 印	

委 員 会 報 告 書

2003年度(社)武生青年会議所		8月度臨時 青少年委員会					
会議の種類 定例(臨時)		開催日時	8月20日	時間	PM8:30~PM11:30	場所	橋本製材所
出席者	委員数	副理事長 田中孝明	室長 明城昌直	委員長 鎌谷孝之	副委員長 中村貞文		
	9名中	委員1 松村彰	委員2 月尾一弘	委員3 渡辺孝典	委員4 上嶋賢士		
	出席者	委員5 近藤法彦	委員6 伊林健吾	委員7 大刀豊暁			
	8名						
	オブザーバ						
<p>1, 共育委員会とのキャンプファイヤーについて 共育委員会とのすり合わせとして、神輿イメージ等を話し合う。</p> <p>2, 準備物について ヨロイ用タオル、女長守林ノソウタイノ付にのり、棉巾(白)の巾着(付)を委員各名ノハニ取り分け 洗ってきてもらう。</p>							
議事録作成人(中村 貞文 印)							
次回開催日		8月20日(予定)		場所: 鎌仁商店		時間: PM8:30~	
確認	理事長	宮川 岳人 印	監事	飯島 清和 印	監事	小泉 博昭 印	
	副理事長	田中 孝明 印	室長	明城 昌直 印	委員長	鎌谷 孝之 印	

委 員 会 報 告 書

2003年度(社)武生青年会議所		8月度臨時 青少年委員会					
会議の種類 定例(臨時)		開催日時	8月22日	時間	PM8:30~PM11:30	場所	橋本製材所
出席者	委員数	副理事長 田中孝明	室長 明城昌直	委員長 鎌谷孝之	副委員長 中村貞文		
	9名中	委員1 松村彰	委員2 月尾一弘	委員3 渡辺孝典	委員4 上嶋賢士		
	出席者	委員5 近藤法彦	委員6 伊林健吾	委員7 大刀豊暁			
	9名						
	オブザーバ						
<p>1, ちびキャン最終確認</p> <p>各担当(委員会メンバー)に割りふった準備物最終確認。 スケジュールを今一度流して、みんなにイメージしていただく。 最終的に決定したキャンプファイヤーの流れを説明。 当日各班長確認用ファイルを作成 山の神衣装合わせ</p> <p style="text-align: right;">議事録作成人(中村 貞文 印)</p>							
次回開催日		8月	日(予定)	場所:	時間:		
確認	理事長	宮川 岳人 印	監事	飯島 清和 印	監事	小泉 博昭 印	
	副理事長	田中 孝明 印	室長	明城 昌直 印	委員長	鎌谷 孝之 印	

委 員 会 報 告 書

2003年度(社)武生青年会議所 共育委員会					
会議の種類 <u>定例</u> ・臨時 開催日時 8月20日 時間 19:30~26:00 場所 橋本製材所					
出席者	委員数	委員長 橋本匡弘	副委員長 宮川貴一		
	名中	委員1 片山達夫	2 笠島真人	3 山本陽一	4 宮本理
	出席者	5	6	7	8
	名	9	10		
	オブザーバー	宮川理事長	橋本景造副理事長	石本専務	明城室長
		三崎室長	西出委員長	山口卓士	
		鎌谷委員長	月尾	松村	渡辺
		大刀	上島賢司	伊林健吾	近藤
<p>《報告事項》</p> <p>《協議事項》</p> <p>1. 委員会内容</p> <p>8月共育体験事業の件(8月23日)</p> <p>青少年委員会との合同委員会 (シミュレーション: 8月23日6時45分集合から、8月24日15時30分解散まで)</p> <p>神輿の作成 . . . 完成へ</p> <p>旗の作成 . . . JCマークを入れる</p> <p>委員会メンバーへの最終打ち合わせ 通しての説明 個別に担当個所の段取り、及び準備物の確認</p> <p style="text-align: right;">議事録作成人(宮川貴一 印)</p>					
次回開催日 (未定)					
確認	理事長	印	監事	印	監事 印
	副理事長	印	室長	印	委員長 印

委 員 会 報 告 書

2003年度(社)武生青年会議所		会員開発 委員会			
会議の種類 定例・臨時		開催日時	8月 21日	時間	19:30~22:00
				場所	武生プリンスホテル
出席者	委員数	委員長 宝木 幹夫	副委員長		
	17名中	委員1 垣内 秀夫	2 村上 栄樹	3 竹内 宏樹	4 三好 孝義
	出席者	5 糸谷 武浩	6 笹本 徹也	7 横山 博保	8 鈴木 健作
	13名	9 カセヤ 伸明	10 山本 将博	11 田畑 友成	12 竹沢 裕史
	オブザーバー	明城 昌直室長			
<p>《報告事項》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 理事会報告の件 2. その他 <p>《協議事項》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全国大会要員計画の件 <ul style="list-style-type: none"> ・個人の時間決め見直し、確認 2. 所沢40周年記念式典日程の件 <ul style="list-style-type: none"> ・集合時間の確認 3. 所沢でのアトラクション練習の件 4. パソコン勉強会 <ul style="list-style-type: none"> ・会員開発でわからない事や教えてほしい事を勉強しました。 5. 9月度例会出席率向上の件 <ul style="list-style-type: none"> ・8月度例会に実施した出席率向上のための電話を9月度例会のときも実施する。 (担当割・対応の仕方等の諸注意) 6. 総社みこしの件 <ul style="list-style-type: none"> ・会員開発は委員会内事業のつもりで出席する事。 <p style="text-align: right;">議事録作成人(斎藤 理之 印)</p>					
次回開催日		月	日	場所	時間
確認	理事長		印	監事	印
	副理事長		印	室長	印
				委員長 宝木幹夫	印